静岡大学理学部

学　生　便　覧

２０２４年度
（令和６年度）

は　じ　め　に

この「学生便覧」には、静岡大学理学部で学び暮らすために必要な事柄や約束事がまとめて書かれています。入学した年にしか発行されません。卒業までの間、例えば進級の可否などはこの冊子に書かれた約束事に基づいて判断されますので、大切に保管してください。

この「学生便覧」の内容は、以下のように、おおまかに四つの部分から成り立っています。

１．履修に関すること
２．学生生活をおくる上でのこと
３．学生に関係する各種規則
４．教職員名簿、建物配置図など

指導教員や学務係の職員に聞くのも大事ですし、級友や先輩からの情報も有益ですが、在学中に起こる様々な事柄についての最終的な判断は、この冊子に書かれていることに基づいて行われますので、折に触れて「学生便覧」を開き、自分自身の目で必要な事柄を確認してください。「学生便覧」を十分に活用し、楽しくて充実した学生生活を過ごしてください。

履修計画の立て方

卒業までに履修すべき科目は学科ごとに定められていますが、それらは、この「学生便覧」に書かれています。自分の学科のところをよく読んで、理解してください。

卒業に必要な単位数は 124 単位ですが、どの学科でも進級基準を設けてあるので、それにも十分に注意してください。

専門科目に限らず、教養科目についても言えることですが、その学年で開講されているものは、できるだけ受講することを強く勧めます。単位を落としてしまったり、履修しなかったりして、次年度に持ち越すと、必修の専門科目と重なるなどして、履修できないことが起こりうるからです。

高校までのきっちりと組まれた自由度の少ないカリキュラムとは異なり、大学での勉学は好きな科目の単位を取ればいいと思われがちですが、自然科学系の学問は体系づけられていることが多いので、基礎からがっちりと学んでいくことが重要です。そのため、学科ごとにカリキュラムが組まれているのです。

カリキュラムは学年あるいは前期・後期など、履修の時期も考慮されて設計されています。初年度は、基礎固めが重要という認識のもとに、理系基礎科目や教養科目を多く勉強してもらいます。ここで、きっちりと基礎作りをすることが、２年次以降の専門科目の勉学に役立ちます。

目　　次

１　沿革…… 1
２　教育理念・ポリシー…… 2
３　大学生活の基本事項…… 4
４　教育カリキュラムの概要…… 7
５　静岡大学理学部規則…… 9
６　進級、履修等に関する基準…… 52
７　修学の案内…… 59
８　学生生活の案内…… 64
９　各種資格の取得について…… 67
１０　教育職員免許状の取得について…… 69
１１　放射科学教育及び放射線取扱主任者免状の取得について…… 77
１２　学芸員資格の取得について…… 79
１３　実践データサイエンス力育成プログラムについて…… 81
１４　自然再生士補資格の取得について…… 82
１５　特別教育プログラムの履修について…… 83
１６　国立大学法人静岡大学学則…… 87
１７　静岡大学学部共通細則…… 98
１８　静岡大学における履修科目の登録単位数の上限に関する規則……100
１９　追試験・再試験に関する要項……102
２０　入学前の既修得単位等の単位の認定に関する規程……103
２１　他の大学等において修得した単位の認定に関する規程……105
２２　大学以外の教育施設等における学修の単位の認定に関する規程……107
２３　長期にわたる教育課程の履修に関する規程……109
２４　転学部・転学科に関する内規……111
２５　静岡大学研究生規程……112
２６　理学部研究生に関する内規……113
２７　静岡大学科目等履修生規程……114
２８　静岡大学聴講生規程……115
２９　静岡大学特別聴講学生規程……116
３０　静岡大学学生懲戒規程……117
３１　静岡大学天城フィールド・セミナー・ハウス……121
３２　静岡大学大谷地区交通規制……123
３３　理学部教職員名簿……126
３４　理学部関連建物配置図……129

別表第１（第５条関係）

数学科（創造理学コース及びABP留学生コースを除く。）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	微分積分学Ａ		2	講	1	44単位
			微分積分学Ｂ		2	講	1	
			線型代数学Ⅰ		2	講	1	
			線型代数学Ⅱ		2	講	1	
			微分積分学Ｃ		2	講	2	
			微分積分学Ｄ		2	講	2	
			線型代数学Ⅲ		2	講	2	
			集合と位相		2	講	2	
			統計学Ａ		2	講	2	
			プログラミング		2	演	2	
			代数学入門		2	講	2	
			代数学入門演習		2	演	2	
			位相数学入門		2	講	2	
			関数論入門		2	講	2	
			数理論理学		2	講	3	
			代数学		2	講	3	
			幾何学		2	講	3	
			解析学		2	講	3	
			複素解析学		2	講	3	
			数学卒業講究		6		4	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ				1～3	4単位
			学際領域Ａ				1～3	2単位
	専門科目	学科専門	微分積分学演習Ⅰ		2	演	1	24単位以上選択
			微分積分学演習Ⅱ		2	演	1	
			線型代数学演習Ⅰ		2	演	1	
			線型代数学演習Ⅱ		2	演	1	
			集合と論理		1	演	1	
			統計学Ｂ		2	講	2	
			アルゴリズムとデータ構造		2	演	2	
			数学基礎論		2	講	3～4	年度により開講しないことがある
			数理情報学		2	講	3～4	
			計算機構論		2	講	3～4	
			代数学演習		2	演	3	
			代数学Ⅰ		2	講	3～4	
			代数学Ⅱ		2	講	3～4	
			代数学Ⅲ		2	講	3～4	
			幾何学Ⅰ		2	講	3	
			幾何学Ⅱ		2	講	3～4	

選択	専門科目	専門科目	位相数学Ⅰ		2	講	3	適宜開講する自由科目
			位相数学Ⅱ		2	講	3～4	
			離散幾何学		2	演	3～4	
			解析学Ⅰ		2	講	3	
			解析学Ⅱ		2	講	3～4	
			常微分方程式論		2	講	3～4	
			偏微分方程式論		2	講	3～4	
			複素解析学Ⅰ		2	講	3	
			複素解析学Ⅱ		2	講	3～4	
			確率論		2	講	3～4	
			確率論Ⅰ		2	講	3～4	
			統計学C		2	講	3	
			数理データサイエンス		2	演	3	
			数理データサイエンス実践演習		2	演	3	
			数学実践演習		3	演	3	
			数学特別講義			講		
			インターンシップ		1	実	3	
		理系基礎科目	物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	12単位以上選択
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			化学Ⅰ（物理化学A）		2	講	1	
			化学Ⅱ（物理化学B）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			生物学Ⅰ（基礎A）		2	講	1	
			生物学Ⅱ（基礎B）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎A）		2	講	1	
			地球科学Ⅱ（基礎B）		2	講	1	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1～4	14単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域A・B				1～3	
			学際領域A・B				1～3	
		教職等資格科目	教職教養科目*				2～4	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **					16単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊ 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。
　教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。
** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。

物理学科（創造理学コース及びABP留学生コースを除く。）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	基礎物理学Ⅰ		2	講	1	37単位
			基礎物理学Ⅱ		2	講	1	
			力学Ⅰ		2	講	1	
			力学Ⅱ		2	講	1	
			電磁気学Ⅰ		2	講	2	
			電磁気学Ⅱ		2	講	2	
			熱力学		2	講	2	
			振動と波動Ⅰ		2	講	2	
			振動と波動Ⅱ		2	講	2	
			統計力学Ⅰ		2	講	3	
			量子力学Ⅰ		2	講	3	
			計算物理学入門		2	演	3	
			物理実験学		1	講	2	
			物理学専門実験Ⅰ		3	実	3	
			物理学専門実験Ⅱ		3	実	3	
			物理学卒業研究Ⅰ		3		4	
			物理学卒業研究Ⅱ		3		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	9単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ				1～3	4単位
			学際領域Ａ				1～3	2単位
選修	専門	学科専門	物理学演習Ⅰ		1	演	1	24単位以上選択
			物理学演習ⅡＡ		1	演	2	
			物理学演習ⅡＢ		1	演	2	
			解析力学		1	講	2	
			固体物理学Ⅰ		1	講	2	
			アルゴリズムとデータ構造		2	演	2	
			物理数学		2	講	3	
			統計力学Ⅱ		2	講	3	
			量子力学Ⅱ		2	講	3	
			物理学演習Ⅲ		1	演	3	
			数理データサイエンス		2	演	3	
			電磁気学Ⅲ		2	講	3～4	
			固体物理学Ⅱ		2	講	3～4	
			計算物理学		2	演	3～4	
			相対性理論		1	講	3～4	
			素粒子宇宙物理学		1	講	3～4	

選択	専門科目	科目	原子核物理学		1	講	3～4	年度により開講しないことがある
			生物物理学		1	講	3～4	
			物理光学		1	講	3～4	
			応用物理学Ⅰ		1	講	3～4	
			応用物理学Ⅱ		1	講	3～4	
			情報物理学		1	講	3～4	
			放射線物理学概論		2	講	2～4	
			物理学卒業演習Ⅰ		3	演	4	
			物理学卒業演習Ⅱ		3	演	4	
			物理学特別講義			講		適宜開講する自由科目
			インターンシップ		1	実	3	
		理系基礎科目	数学Ⅴ（統計）		2	講	2	10単位以上選択
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			化学Ⅰ（物理化学Ａ）		2	講	1	
			化学Ⅱ（物理化学Ｂ）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			生物学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			生物学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			化学実験		1	実	1	
			生物学実験		1	実	2	
			地学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1～4	14単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		教職等資格科目	教職教養科目*				2～4	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **					16単位以上選択
合計履修単位数							124単位以上	

＊ 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。
教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。
** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。

化学科（創造理学コース及びABP留学生コースを除く。）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	基礎量子化学		2	講	1	44単位
			基礎化学熱力学		2	講	1	
			量子化学Ⅰ		2	講	2	
			量子化学Ⅱ		2	講	3	
			化学熱力学Ⅰ		2	講	2	
			有機化学Ⅰ		2	講	1	
			有機化学Ⅱ		2	講	1	
			有機化学Ⅲ		2	講	2	
			有機化学Ⅳ		2	講	2	
			基礎生化学		2	講	2	
			代謝生化学		2	講	2	
			無機化学Ⅰ		2	講	2	
			無機化学Ⅱ		2	講	3	
			溶液化学		2	講	2	
			論文演習		2	演	2	
			分析化学実験		2	実	3	
			有機化学実験		2	実	3	
			物理化学実験		2	実	3	
			生化学実験		2	実	3	
			化学卒業研究		6		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	9単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			化学実験		1	実	1	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ				1～3	4単位
			学際領域Ａ				1～3	2単位
選	専	学科専門科目	基礎化学演習		1	演	1	21単位以上選択 年度により開講しないことがある
			構造化学		2	講	3	
			化学熱力学Ⅱ		2	講	2	
			化学反応論		2	講	3	
			有機機器分析		2	講	2	
			有機化学Ⅴ		2	講	3	
			有機化学Ⅵ		2	講	3	
			構造錯体化学		2	講	3	
			反応錯体化学		2	講	3	
			無機機器分析		2	講	2	
			情報生化学		2	講	3	
			放射化学Ⅰ		2	講	2	
			放射化学Ⅱ		2	講	3	

選択	専門科目	目	放射線計測・管理学概論		2	講	3～4	適宜開講する自由科目
			放射線管理実習		1	実	2～3	
			化学特別講義			講		
			インターンシップ		1	実	3	
		理系基礎科目	数学Ⅴ（統計）		2	講	2	8単位以上選択
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			生物学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			生物学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	
			生物学実験		1	実	2	
			地学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1～4	14単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		教職等資格科目	教職教養科目*				2～4	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **					14単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

* 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。
　教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。
** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。

生物科学科（創造理学コース及びABP留学生コースを除く。）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	生物学Ⅰ		2	講	1	41単位
			生物学Ⅱ		2	講	1	
			分子生物学		2	講	1	
			生物多様性科学		2	講	1	
			生化学		2	講	2	
			動物発生学Ⅰ		1	講	2	
			植物発生学Ⅰ		1	講	2	
			細胞生物学		2	講	2	
			実験方法論		2	講	2	
			生物科学の最前線		2	講	3	
			バイオインフォマティクス演習		1	演	2	
			生物科学論文演習Ⅰ		1	演	2	
			生物科学論文演習Ⅱ		1	演	3	
			生物学基礎実験Ⅰ		2	実	2	
			生物学基礎実験Ⅱ		2	実	2	
			生物科学総合実験		4	実	3	
			生物科学論文演習Ⅲ		1	演	3	
			生物科学初修研究		3		3	
			生物科学卒業論文演習		2	演	4	
			生物科学卒業研究		6		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	12単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	
			化学Ⅰ（物理化学Ａ）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			化学実験		1	実	1	
			生物学実験		1	実	1	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ				1～3	4単位
			学際領域Ａ				1～3	2単位
選	専	学科専門	微生物学		2	講	2	20単位以上選択 年度により開講しないことがある
			植物生化学		2	講	2	
			植物発生学Ⅱ		2	講	2	
			植物生理学		2	講	3	
			内分泌学		2	講	3	
			動物発生学Ⅱ		2	講	3	
			植物系統分類学		2	講	3	
			バイオインフォマティクス		2	講	3	
			生物科学研究		1	演	2	
			生物科学臨海実習		1	実	3	
			生物科学野外実習Ⅰ		1	実	2	

選択	専門科目	科目	生物科学野外実習Ⅱ		1	実	3	適宜開講する 自由科目
			生物科学特別講義			講		
			放射線生物学概論		2	講	2～4	
			放射化学概論		2	講	2～4	
			インターンシップ		1	実	3	
		理系基礎科目	数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	10単位以上選択
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅴ（統計）		2	講	2	
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			化学Ⅱ（物理化学Ｂ）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	
			地学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1～4	14単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		教職等資格科目	教職教養科目*				2～4	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **					13単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊ 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。
教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。
＊＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。

地球科学科（創造理学コース及びABP留学生コースを除く。）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	地球科学入門Ⅰ		2	講	1	45単位
			地球科学入門Ⅱ		2	講	1	
			地球科学入門Ⅲ		2	講	1	
			地球科学入門Ⅳ		2	講	1	
			地球科学野外実習Ⅰ		1	実	1	
			地球ダイナミクス概論Ⅰ		2	講	2	
			生物環境科学概論Ⅰ		2	講	2	
			地球ダイナミクス概論Ⅱ		2	講	2	
			生物環境科学概論Ⅱ		2	講	2	
			地球科学実験Ⅰ		1	実	2	
			地球科学野外実習Ⅱ		1	実	2	
			地球科学研究入門		2	講	3	
			地球環境学		2	講	3	
			層序学		2	講	3	
			岩石学		2	講	3	
			地球物理学		2	講	3	
			地球科学論文演習Ⅰ		2	演	3	
			地球科学論文演習Ⅱ		2	演	3	
			生物環境科学実験		1	実	3	
			地球ダイナミクス実験		1	実	3	
			地球科学論文演習Ⅲ		2	演	4	
			地球科学論文演習Ⅳ		2	演	4	
			地球科学卒業研究Ⅰ		3		4	
			地球科学卒業研究Ⅱ		3		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	11単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	
			化学Ⅰ（物理化学Ａ）		2	講	1	
			生物学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			地学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ				1～3	4単位
			学際領域Ａ				1～3	2単位
			海洋学		1	講	3～4	20単位以上選択 年度により開講しないことがある
			構造岩石学		1	講	3～4	
			構造地質学		1	講	3～4	
			進化古生物学		1	講	3～4	
			堆積学		1	講	3～4	
			地球化学		1	講	3～4	
			地球微生物学		1	講	3～4	
			古動物学		1	講	3～4	

選択	専門科目	学科専門科目	火山学		1	講	3～4	
			地震学		1	講	2～4	
			地球科学実験Ⅱ		1	実	3	
			地質図学		1	講	2	
			地球科学数値解析入門		1	講	2	
			測地学		1	講	3	
			地球科学英語演習		1	演	3	
			地質調査法実習Ⅰ		1	実	2	
			地球科学長期巡検Ⅰ		1	実	2～4	
			地球科学長期巡検Ⅱ		1	実	3～4	
			地球科学課題研究Ⅰ		2	実	3	
			地球科学課題研究Ⅱ		2	実	3	
			地球科学課題研究Ⅲ		2	実	3	
			地球科学卒業演習Ⅰ		2	演	3	
			地球科学卒業演習Ⅱ		2	演	4	
			地球科学卒業演習Ⅲ		2	演	4	
			地球科学卒業研究Ⅲ		2		4	
			地球科学特別講義			講		適宜開講する
			放射線生物学概論		2	講	2～4	
			放射化学概論		2	講	2～4	
			インターンシップ		1	実	3	自由科目
		理系基礎科目	数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	8単位以上選択
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅴ（統計）		2	講	2	
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			化学Ⅱ（物理化学Ｂ）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			生物学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	2単位以上選択
			化学実験		1	実	1	
			生物学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1～4	14単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		教職等資格科目	教職教養科目*				2～4	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **					10単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊ 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。
　教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。
** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。

数学科（創造理学コース）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	微分積分学Ａ		2	講	1	44単位
			微分積分学Ｂ		2	講	1	
			線型代数学Ⅰ		2	講	1	
			線型代数学Ⅱ		2	講	1	
			微分積分学Ｃ		2	講	2	
			微分積分学Ｄ		2	講	2	
			線型代数学Ⅲ		2	講	2	
			集合と位相		2	講	2	
			統計学Ａ		2	講	2	
			プログラミング		2	演	2	
			代数学入門		2	講	2	
			代数学入門演習		2	演	2	
			位相数学入門		2	講	2	
			関数論入門		2	講	2	
			数理論理学		2	講	3	
			代数学		2	講	3	
			幾何学		2	講	3	
			解析学		2	講	3	
			複素解析学		2	講	3	
			数学卒業講究		6		4	
		創造理学コース科目	創造理学実践演習Ⅰ		1	演	1	4単位
			先端科学入門		1	演	1	
			科学英語表現Ⅰ		1	演	2	
			科学英語表現Ⅱ		1	演	2	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ				1～3	4単位
			学際領域Ａ				1～3	2単位
		学科専	微分積分学演習Ⅰ		2	演	1	24単位以上選択
			微分積分学演習Ⅱ		2	演	1	
			線型代数学演習Ⅰ		2	演	1	
			線型代数学演習Ⅱ		2	演	1	
			集合と論理		1	演	1	
			統計学Ｂ		2	講	2	
			アルゴリズムとデータ構造		2	演	2	
			数学基礎論		2	講	3～4	年度により開講しないことがある
			数理情報学		2	講	3～4	
			計算機構論		2	講	3～4	
			代数学演習		2	演	3	
			公理的集合論		2	講	3～4	
			代数学Ⅰ		2	講	3～4	
			代数学Ⅱ		2	講	3～4	
			代数学Ⅲ		2	講	3～4	
			幾何学Ⅰ		2	講	3	

選択	専門科目	門科目	幾何学Ⅱ		2	講	3～4	適宜開講する
			位相数学Ⅰ		2	講	3	
			位相数学Ⅱ		2	講	3～4	
			離散幾何学		2	演	3～4	
			解析学Ⅰ		2	講	3	
			解析学Ⅱ		2	講	3～4	
			常微分方程式論		2	講	3～4	
			偏微分方程式論		2	講	3～4	
			複素解析学Ⅰ		2	講	3	
			複素解析学Ⅱ		2	講	3～4	
			確率論		2	講	3～4	
			確率論Ⅰ		2	講	3～4	
			統計学C		2	講	3	
			数理データサイエンス		2	演	3	
			数理データサイエンス実践演習		2	演	3	
			数学実践演習		3	演	3	
			数学特別講義			講		
		理系基礎科目	物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	12単位以上選択
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			化学Ⅰ（物理化学A）		2	講	1	
			化学Ⅱ（物理化学B）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			生物学Ⅰ（基礎A）		2	講	1	
			生物学Ⅱ（基礎B）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎A）		2	講	1	
			地球科学Ⅱ（基礎B）		2	講	1	
		創造理学コース科目	短期グローバル研修Ⅰ		1	演	2	6単位以上選択
			短期グローバル研修Ⅱ		2	演	2	
			創造理学実践演習Ⅱ		1	演	2	
			サイエンスイノベーション入門		1	演	2	
			先端科学Ⅰ		2	講	2	
			先端科学Ⅱ		2	講	3	
			先端科学Ⅲ		2	講	3	
			創造理学実践演習Ⅲ		1	演	3	
			サイエンスイノベーション演習		1	演	3	
			サイエンスイノベーション実習		1	実	3	
			グローバルサイエンスイノベーション実習		2	実	3～4	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1～4	14単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域A・B				1～3	
			学際領域A・B				1～3	
		教職等資格科目	教職教養科目*				2～4	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、創造理学コース科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **					6単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

* 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。
　教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。
** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。
*** 学科配属前に修得した他学科専門科目の読替の詳細は別に定める。

物理学科（創造理学コース）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	基礎物理学Ⅰ		2	講	1	37単位
			基礎物理学Ⅱ		2	講	1	
			力学Ⅰ		2	講	1	
			力学Ⅱ		2	講	1	
			電磁気学Ⅰ		2	講	2	
			電磁気学Ⅱ		2	講	2	
			熱力学		2	講	2	
			振動と波動Ⅰ		2	講	2	
			振動と波動Ⅱ		2	講	2	
			統計力学Ⅰ		2	講	3	
			量子力学Ⅰ		2	講	3	
			計算物理学入門		2	演	3	
			物理実験学		1	講	2	
			物理学専門実験Ⅰ		3	実	3	
			物理学専門実験Ⅱ		3	実	3	
			物理学卒業研究Ⅰ		3		4	
			物理学卒業研究Ⅱ		3		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	9単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	
		創造理学コース科目	創造理学実践演習Ⅰ		1	演	1	4単位
			先端科学入門		1	演	1	
			科学英語表現Ⅰ		1	演	2	
			科学英語表現Ⅱ		1	演	2	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ				1～3	4単位
			学際領域Ａ				1～3	2単位
		学科専門	物理学演習Ⅰ		1	演	1	
			物理学演習ⅡＡ		1	演	2	
			物理学演習ⅡＢ		1	演	2	
			解析力学		1	講	2	
			固体物理学Ⅰ		1	講	2	
			アルゴリズムとデータ構造		2	演	2	
			物理数学		2	講	3	
			統計力学Ⅱ		2	講	3	
			量子力学Ⅱ		2	講	3	
			物理学演習Ⅲ		1	演	3	
			数理データサイエンス		2	演	3	
			電磁気学Ⅲ		2	講	3～4	
			固体物理学Ⅱ		2	講	3～4	

選択	専門科目	門科目	計算物理学		2	演	3～4	24単位以上選択
			相対性理論		1	講	3～4	
			素粒子宇宙物理学		1	講	3～4	
			原子核物理学		1	講	3～4	
			生物物理学		1	講	3～4	年度により開講しないことがある
			物理光学		1	講	3～4	
			応用物理学Ⅰ		1	講	3～4	
			応用物理学Ⅱ		1	講	3～4	
			情報物理学		1	講	3～4	
			放射線物理学概論		2	講	2～4	
			物理学卒業演習Ⅰ		3	演	4	
			物理学卒業演習Ⅱ		3	演	4	
			物理学特別講義			講		適宜開講する
		理系基礎科目	数学Ⅴ（統計）		2	講	2	10単位以上選択
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			化学Ⅰ（物理化学Ａ）		2	講	1	
			化学Ⅱ（物理化学Ｂ）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			生物学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			生物学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			化学実験		1	実	1	
			生物学実験		1	実	2	
			地学実験		1	実	2	
		創造理学コース科目	短期グローバル研修Ⅰ		1	演	2	6単位以上選択
			短期グローバル研修Ⅱ		2	演	2	
			創造理学実践演習Ⅱ		1	演	2	
			サイエンスイノベーション入門		1	演	2	
			先端科学Ⅰ		2	講	2	
			先端科学Ⅱ		2	講	3	
			先端科学Ⅲ		2	講	3	
			創造理学実践演習Ⅲ		1	演	3	
			サイエンスイノベーション演習		1	演	3	
			サイエンスイノベーション実習		1	実	3	
			グローバルサイエンスイノベーション実習		2	実	3～4	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1～4	14単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		教職等資格科目	教職教養科目*				2～4	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、創造理学コース科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **					6単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊ 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。
　教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。
** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。
*** 学科配属前に修得した他学科専門科目の読替の詳細は別に定める。

化学科（創造理学コース）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	基礎量子化学		2	講	1	44単位
			基礎化学熱力学		2	講	1	
			量子化学Ⅰ		2	講	2	
			量子化学Ⅱ		2	講	3	
			化学熱力学Ⅰ		2	講	2	
			有機化学Ⅰ		2	講	1	
			有機化学Ⅱ		2	講	1	
			有機化学Ⅲ		2	講	2	
			有機化学Ⅳ		2	講	2	
			基礎生化学		2	講	2	
			代謝生化学		2	講	2	
			無機化学Ⅰ		2	講	2	
			無機化学Ⅱ		2	講	3	
			溶液化学		2	講	2	
			論文演習		2	演	2	
			分析化学実験		2	実	3	
			有機化学実験		2	実	3	
			物理化学実験		2	実	3	
			生化学実験		2	実	3	
			化学卒業研究		6		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	9単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			化学実験		1	実	1	
		創造理学コース科目	創造理学実践演習Ⅰ		1	演	1	4単位
			先端科学入門		1	演	1	
			科学英語表現Ⅰ		1	演	2	
			科学英語表現Ⅱ		1	演	2	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ				1～3	4単位
			学際領域Ａ				1～3	2単位
		学科専門	構造化学		2	講	3	19単位以上選択
			化学熱力学Ⅱ		2	講	2	
			化学反応論		2	講	3	
			有機機器分析		2	講	2	
			有機化学Ⅴ		2	講	3	
			有機化学Ⅵ		2	講	3	
			構造錯体化学		2	講	3	
			反応錯体化学		2	講	3	
			無機機器分析		2	講	2	

選択	専門科目	科目	情報生化学		2	講	3	年度により開講しないことがある
			放射化学Ⅰ		2	講	2	
			放射化学Ⅱ		2	講	3	
			放射線計測・管理学概論		2	講	3～4	
			放射線管理実習		1	実	2～3	
			化学特別講義			講		適宜開講する
		理系基礎科目	数学Ⅴ（統計）		2	講	2	8単位以上選択
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			生物学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			生物学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	
			生物学実験		1	実	2	
			地学実験		1	実	2	
		創造理学コース科目	短期グローバル研修Ⅰ		1	演	2	6単位以上選択
			短期グローバル研修Ⅱ		2	演	2	
			創造理学実践演習Ⅱ		1	演	2	
			サイエンスイノベーション入門		1	演	2	
			先端科学Ⅰ		2	講	2	
			先端科学Ⅱ		2	講	3	
			先端科学Ⅲ		2	講	3	
			創造理学実践演習Ⅲ		1	演	3	
			サイエンスイノベーション演習		1	演	3	
			サイエンスイノベーション実習		1	実	3	
			グローバルサイエンスイノベーション実習		2	実	3～4	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1～4	14単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		教職等資格科目	教職教養科目*				2～4	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、創造理学コース科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **					6単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊ 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。
　教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。
** 自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。
*** 学科配属前に修得した他学科専門科目の読替の詳細は別に定める。

生物科学科（創造理学コース）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	生物学Ⅰ		2	講	1	41単位
			生物学Ⅱ		2	講	1	
			分子生物学		2	講	1	
			生物多様性科学		2	講	1	
			生化学		2	講	2	
			動物発生学Ⅰ		1	講	2	
			植物発生学Ⅰ		1	講	2	
			細胞生物学		2	講	2	
			実験方法論		2	講	2	
			生物科学の最前線		2	講	3	
			バイオインフォマティクス演習		1	演	2	
			生物科学論文演習Ⅰ		1	演	2	
			生物科学論文演習Ⅱ		1	演	3	
			生物学基礎実験Ⅰ		2	実	2	
			生物学基礎実験Ⅱ		2	実	2	
			生物科学総合実験		4	実	3	
			生物科学論文演習Ⅲ		1	演	3	
			生物科学初修研究		3		3	
			生物科学卒業論文演習		2	演	4	
			生物科学卒業研究		6		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	12単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	
			化学Ⅰ（物理化学Ａ）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			化学実験		1	実	1	
			生物学実験		1	実	1	
		創造理学コース科目	創造理学実践演習Ⅰ		1	演	1	4単位
			先端科学入門		1	演	1	
			科学英語表現Ⅰ		1	演	2	
			科学英語表現Ⅱ		1	演	2	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ				1～3	4単位
			学際領域Ａ				1～3	2単位
		学科専門	微生物学		2	講	2	20単位以上選択
			植物生化学		2	講	2	
			植物発生学Ⅱ		2	講	2	
			植物生理学		2	講	3	
			内分泌学		2	講	3	
			動物発生学Ⅱ		2	講	3	
			植物系統分類学		2	講	3	年度により開講しないことがある
			バイオインフォマティクス		2	講	3	
			生物科学臨海実習		1	実	3	

選択	専門科目	科目	生物科学野外実習Ⅰ		1	実	2	適宜開講する
			生物科学野外実習Ⅱ		1	実	3	
			生物科学特別講義			講		
			放射線生物学概論		2	講	2～4	
			放射化学概論		2	講	2～4	
		理系基礎科目	数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	10単位以上選択
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅴ（統計）		2	講	2	
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			化学Ⅱ（物理化学Ｂ）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	
			地学実験		1	実	2	
		創造理学コース科目	短期グローバル研修Ⅰ		1	演	2	6単位以上選択
			短期グローバル研修Ⅱ		2	演	2	
			創造理学実践演習Ⅱ		1	演	2	
			サイエンスイノベーション入門		1	演	2	
			先端科学Ⅰ		2	講	2	
			先端科学Ⅱ		2	講	3	
			先端科学Ⅲ		2	講	3	
			創造理学実践演習Ⅲ		1	演	3	
			サイエンスイノベーション演習		1	演	3	
			サイエンスイノベーション実習		1	実	3	
			グローバルサイエンスイノベーション実習		2	実	3～4	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1～4	14単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		教職等資格科目	教職教養科目*				2～4	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、創造理学コース科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **					3単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊ 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。
　教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。
＊＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。
＊＊＊　学科配属前に修得した他学科専門科目の読替の詳細は別に定める。

地球科学科（創造理学コース）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	地球科学入門Ⅰ		2	講	1	45単位
			地球科学入門Ⅱ		2	講	1	
			地球科学入門Ⅲ		2	講	1	
			地球科学入門Ⅳ		2	講	1	
			地球科学野外実習Ⅰ		1	実	1	
			地球ダイナミクス概論Ⅰ		2	講	2	
			生物環境科学概論Ⅰ		2	講	2	
			地球ダイナミクス概論Ⅱ		2	講	2	
			生物環境科学概論Ⅱ		2	講	2	
			地球科学実験Ⅰ		1	実	2	
			地球科学野外実習Ⅱ		1	実	2	
			地球科学研究入門		2	講	3	
			地球環境学		2	講	3	
			層序学		2	講	3	
			岩石学		2	講	3	
			地球物理学		2	講	3	
			地球科学論文演習Ⅰ		2	演	3	
			地球科学論文演習Ⅱ		2	演	3	
			生物環境科学実験		1	実	3	
			地球ダイナミクス実験		1	実	3	
			地球科学論文演習Ⅲ		2	演	4	
			地球科学論文演習Ⅳ		2	演	4	
			地球科学卒業研究Ⅰ		3		4	
			地球科学卒業研究Ⅱ		3		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	11単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	
			化学Ⅰ（物理化学Ａ）		2	講	1	
			生物学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			地学実験		1	実	2	
		創造理学コース科目	創造理学実践演習Ⅰ		1	演	1	4単位
			先端科学入門		1	演	1	
			科学英語表現Ⅰ		1	演	2	
			科学英語表現Ⅱ		1	演	2	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ				1～3	4単位
			学際領域Ａ				1～3	2単位
		学	海洋学		1	講	3～4	20単位以上選択 年度により開講しないことがある
			構造岩石学		1	講	3～4	
			構造地質学		1	講	3～4	
			進化古生物学		1	講	3～4	
			堆積学		1	講	3～4	
			地球化学		1	講	3～4	
			地球微生物学		1	講	3～4	
			古動物学		1	講	3～4	
			火山学		1	講	3～4	

選択	専門科目	専門科目	地震学		1	講	2～4	適宜開講する
			地球科学実験Ⅱ		1	実	3	
			地質図学		1	講	2	
			地球科学数値解析入門		1	講	2	
			測地学		1	講	3	
			地球科学英語演習		1	演	3	
			地質調査法実習Ⅰ		1	実	2	
			地球科学長期巡検Ⅰ		1	実	2～4	
			地球科学長期巡検Ⅱ		1	実	3～4	
			地球科学課題研究Ⅰ		2	実	3	
			地球科学課題研究Ⅱ		2	実	3	
			地球科学課題研究Ⅲ		2	実	3	
			地球科学卒業演習Ⅰ		2	演	3	
			地球科学卒業演習Ⅱ		2	演	4	
			地球科学卒業演習Ⅲ		2	演	4	
			地球科学卒業研究Ⅲ		2		4	
			地球科学特別講義			講		
			放射線生物学概論		2	講	2～4	
			放射化学概論		2	講	2～4	
		理系基礎科目	数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	4単位以上選択
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅴ（統計）		2	講	2	
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			化学Ⅱ（物理化学Ｂ）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			生物学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	2単位以上選択
			化学実験		1	実	1	
			生物学実験		1	実	2	
		創造理学コース科目	短期グローバル研修Ⅰ		1	演	2	6単位以上選択
			短期グローバル研修Ⅱ		2	演	2	
			創造理学実践演習Ⅱ		1	演	2	
			サイエンスイノベーション入門		1	演	2	
			先端科学Ⅰ		2	講	2	
			先端科学Ⅱ		2	講	3	
			先端科学Ⅲ		2	講	3	
			創造理学実践演習Ⅲ		1	演	3	
			サイエンスイノベーション演習		1	演	3	
			サイエンスイノベーション実習		1	実	3	
			グローバルサイエンスイノベーション実習		2	実	3～4	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コースを除く。）（教養科目）による）			1～4	14単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		教職等資格科目	教職教養科目*				2～4	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、創造理学コース科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **					4単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊ 教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。
　教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。
＊＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。
＊＊＊　学科配属前に修得した他学科専門科目の読替の詳細は別に定める。

数学科（ABP留学生コース）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	微分積分学Ａ		2	講	1	41単位
			微分積分学Ｂ		2	講	1	
			線型代数学Ⅰ		2	講	1	
			線型代数学Ⅱ		2	講	1	
			微分積分学Ｃ		2	講	2	
			微分積分学Ｄ		2	講	2	
			線型代数学Ⅲ		2	講	2	
			集合と位相		2	講	2	
			統計学Ａ		2	講	2	
			プログラミング		2	演	2	
			代数学入門		2	講	2	
			代数学入門演習		2	演	2	
			位相数学入門		2	講	2	
			関数論入門		2	講	2	
			数理論理学		2	講	3	
			代数学		2	講	3	
			幾何学		2	講	3	
			解析学		2	講	3	
			複素解析学		2	講	3	
			ＡＢＰ数学卒業講究		3		4	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コース）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	4単位
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	4単位
		留学生科目	ＡＢＰ基礎日本語				1(初)	10単位
			ＡＢＰ基礎科目（理系）				1(初)	3単位
			ＡＢＰインターンシップ				1～3	2単位
		学科	微分積分学演習Ⅰ		2	演	1	24単位以上選択
			微分積分学演習Ⅱ		2	演	1	
			線型代数学演習Ⅰ		2	演	1	
			線型代数学演習Ⅱ		2	演	1	
			集合と論理		1	演	1	
			統計学Ｂ		2	講	2	
			アルゴリズムとデータ構造		2	演	2	
			数学基礎論		2	講	3～4	年度により開講しないことがある
			数理情報学		2	講	3～4	
			計算機構論		2	講	3～4	
			代数学演習		2	演	3	
			代数学Ⅰ		2	講	3～4	
			代数学Ⅱ		2	講	3～4	
			代数学Ⅲ		2	講	3～4	
			幾何学Ⅰ		2	講	3	

選択	専門科目	専門科目	幾何学Ⅱ		2	講	3～4	適宜開講する
			位相数学Ⅰ		2	講	3	
			位相数学Ⅱ		2	講	3～4	
			離散幾何学		2	演	3～4	
			解析学Ⅰ		2	講	3	
			解析学Ⅱ		2	講	3～4	
			常微分方程式論		2	講	3～4	
			偏微分方程式論		2	講	3～4	
			複素解析学Ⅰ		2	講	3	
			複素解析学Ⅱ		2	講	3～4	
			確率論		2	講	3～4	
			確率論Ⅰ		2	講	3～4	
			統計学C		2	講	3	
			数理データサイエンス		2	演	3	
			数理データサイエンス実践演習		2	演	3	
			数学実践演習		3	演	3	
			数学特別講義			講		
		理系基礎科目	物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	12単位以上選択
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			化学Ⅰ（物理化学A）		2	講	1	
			化学Ⅱ（物理化学B）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			生物学Ⅰ（基礎A）		2	講	1	
			生物学Ⅱ（基礎B）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎A）		2	講	1	
			地球科学Ⅱ（基礎B）		2	講	1	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生）（教養科目）による）			1～4	7単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域A・B				1～3	
			学際領域A・B				1～3	
		留学生科目	日本語				1～2	
			日本事情				1～2	
			ＡＢＰ基礎科目（理系）				1(初)	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 ＊					9単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。
＊＊ 履修年次の「1(初)」とは、1年次（初学期・前学期・後学期）の初学期のことをいう。

物理学科（ABP留学生コース）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	基礎物理学Ⅰ		2	講	1	34単位
			基礎物理学Ⅱ		2	講	1	
			力学Ⅰ		2	講	1	
			力学Ⅱ		2	講	1	
			電磁気学Ⅰ		2	講	2	
			電磁気学Ⅱ		2	講	2	
			熱力学		2	講	2	
			振動と波動Ⅰ		2	講	2	
			振動と波動Ⅱ		2	講	2	
			統計力学Ⅰ		2	講	3	
			量子力学Ⅰ		2	講	3	
			計算物理学入門		2	演	3	
			物理実験学		1	講	2	
			物理学専門実験Ⅰ		3	実	3	
			物理学専門実験Ⅱ		3	実	3	
			ＡＢＰ物理学卒業研究		3		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	9単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コース）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	4単位
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	4単位
		留学生科目	ＡＢＰ基礎日本語				1(初)	10単位
			ＡＢＰ基礎科目（理系）				1(初)	3単位
			ＡＢＰインターンシップ				1～3	2単位
	専	学科専	物理学演習Ⅰ		1	演	1	
			物理学演習ⅡＡ		1	演	2	
			物理学演習ⅡＢ		1	演	2	
			解析力学		1	講	2	
			固体物理学Ⅰ		1	講	2	
			アルゴリズムとデータ構造		2	演	2	
			物理数学		2	講	3	
			統計力学Ⅱ		2	講	3	
			量子力学Ⅱ		2	講	3	
			物理学演習Ⅲ		1	演	3	
			数理データサイエンス		2	演	3	
			電磁気学Ⅲ		2	講	3～4	
			固体物理学Ⅱ		2	講	3～4	
			計算物理学		2	演	3～4	

選択	専門科目	専門科目	相対性理論		1	講	3～4	24単位以上選択
			素粒子宇宙物理学		1	講	3～4	
			原子核物理学		1	講	3～4	
			生物物理学		1	講	3～4	年度により開講しないことがある
			物理光学		1	講	3～4	
			応用物理学Ⅰ		1	講	3～4	
			応用物理学Ⅱ		1	講	3～4	
			情報物理学		1	講	3～4	
			放射線物理学概論		2	講	2～4	
			ＡＢＰ物理学卒業演習		3	演	4	
			物理学特別講義			講		適宜開講する
		理系基礎科目	数学Ⅴ（統計）		2	講	2	10単位以上選択
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			化学Ⅰ（物理化学Ａ）		2	講	1	
			化学Ⅱ（物理化学Ｂ）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			生物学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			生物学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			化学実験		1	実	1	
			生物学実験		1	実	2	
			地学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生）（教養科目）による）			1～4	7単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		留学生科目	日本語				1～2	
			日本事情				1～2	
			ＡＢＰ基礎科目（理系）				1(初)	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 ＊					9単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。
＊＊ 履修年次の「1(初)」とは、1年次（初学期・前学期・後学期）の初学期のことをいう。

化学科（ABP留学生コース）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	基礎量子化学		2	講	1	41単位
			基礎化学熱力学		2	講	1	
			量子化学Ⅰ		2	講	2	
			量子化学Ⅱ		2	講	3	
			化学熱力学Ⅰ		2	講	2	
			有機化学Ⅰ		2	講	1	
			有機化学Ⅱ		2	講	1	
			有機化学Ⅲ		2	講	2	
			有機化学Ⅳ		2	講	2	
			基礎生化学		2	講	2	
			代謝生化学		2	講	2	
			無機化学Ⅰ		2	講	2	
			無機化学Ⅱ		2	講	3	
			溶液化学		2	講	2	
			論文演習		2	演	2	
			分析化学実験		2	実	3	
			有機化学実験		2	実	3	
			物理化学実験		2	実	3	
			生化学実験		2	実	3	
			ＡＢＰ化学卒業研究		3		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	9単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			化学実験		1	実	1	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コース）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	4単位
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	4単位
		留学生科目	ＡＢＰ基礎日本語				1(初)	10単位
			ＡＢＰ基礎科目（理系）				1(初)	3単位
			ＡＢＰインターンシップ				1～3	2単位
	専	学科専門	基礎化学演習		1	演	1	21単位以上選択
			構造化学		2	講	3	
			化学熱力学Ⅱ		2	講	2	
			化学反応論		2	講	3	
			有機機器分析		2	講	2	
			有機化学Ⅴ		2	講	3	
			有機化学Ⅵ		2	講	3	
			構造錯体化学		2	講	3	
			反応錯体化学		2	講	3	
			無機機器分析		2	講	2	

選択	専門科目	科目	情報生化学		2	講	3	年度により開講しないことがある
			放射化学Ⅰ		2	講	2	
			放射化学Ⅱ		2	講	3	
			放射線計測・管理学概論		2	講	3～4	
			放射線管理実習		1	実	2～3	
			化学特別講義			講		適宜開講する
		理系基礎科目	数学Ⅴ（統計）		2	講	2	8単位以上選択
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			生物学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			生物学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	
			生物学実験		1	実	2	
			地学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生）（教養科目）による）			1～4	7単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		留学生科目	日本語				1～2	
			日本事情				1～2	
			ＡＢＰ基礎科目（理系）				1(初)	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 ＊					7単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。
＊＊ 履修年次の「1(初)」とは、1年次（初学期・前学期・後学期）の初学期のことをいう。

生物科学科（ABP留学生コース）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	生物学Ⅰ		2	講	1	38単位
			生物学Ⅱ		2	講	1	
			分子生物学		2	講	1	
			生物多様性科学		2	講	1	
			生化学		2	講	2	
			動物発生学Ⅰ		1	講	2	
			植物発生学Ⅰ		1	講	2	
			細胞生物学		2	講	2	
			実験方法論		2	講	2	
			生物科学の最前線		2	講	3	
			バイオインフォマティクス演習		1	演	2	
			生物科学論文演習Ⅰ		1	演	2	
			生物科学論文演習Ⅱ		1	演	3	
			生物学基礎実験Ⅰ		2	実	2	
			生物学基礎実験Ⅱ		2	実	2	
			生物科学総合実験		4	実	3	
			生物科学論文演習Ⅲ		1	演	3	
			生物科学初修研究		3		3	
			ＡＢＰ生物科学卒業論文演習		2	演	4	
			ＡＢＰ生物科学卒業研究		3		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	12単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	
			化学Ⅰ（物理化学Ａ）		2	講	1	
			地球科学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			化学実験		1	実	1	
			生物学実験		1	実	1	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コース）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	4単位
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	4単位
		留学生科目	ＡＢＰ基礎日本語				1(初)	10単位
			ＡＢＰ基礎科目（理系）				1(初)	3単位
			ＡＢＰインターンシップ				1～3	2単位
	専	学科専	微生物学		2	講	2	20単位以上選択
			植物生化学		2	講	2	
			植物発生学Ⅱ		2	講	2	
			植物生理学		2	講	3	
			内分泌学		2	講	3	
			動物発生学Ⅱ		2	講	3	
			植物系統分類学		2	講	3	
			バイオインフォマティクス		2	講	3	

選択	専門科目	専門科目	生物科学研究		1	演	2	適宜開講する
			生物科学臨海実習		1	実	3	
			生物科学野外実習Ⅰ		1	実	2	
			生物科学野外実習Ⅱ		1	実	3	
			生物科学特別講義			講		
			放射線生物学概論		2	講	2～4	
			放射化学概論		2	講	2～4	
		理系基礎科目	数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	10単位以上選択
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅴ（統計）		2	講	2	
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			化学Ⅱ（物理化学Ｂ）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	
			地学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生）（教養科目）による）			1～4	7単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		留学生科目	日本語				1～2	
			日本事情				1～2	
			ＡＢＰ基礎科目（理系）				1(初)	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 ＊					6単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。
＊＊ 履修年次の「1(初)」とは、1年次（初学期・前学期・後学期）の初学期のことをいう。

地球科学科（ABP留学生コース）

区分			授業科目		単位数	講義・演習等の別	履修年次	備考
必修	専門科目	学科専門科目	地球科学入門Ⅰ		2	講	1	41単位
			地球科学入門Ⅱ		2	講	1	
			地球科学入門Ⅲ		2	講	1	
			地球科学入門Ⅳ		2	講	1	
			地球科学野外実習Ⅰ		1	実	1	
			地球ダイナミクス概論Ⅰ		2	講	2	
			生物環境科学概論Ⅰ		2	講	2	
			地球ダイナミクス概論Ⅱ		2	講	2	
			生物環境科学概論Ⅱ		2	講	2	
			地球科学実験Ⅰ		1	実	2	
			地球科学野外実習Ⅱ		1	実	2	
			地球科学研究入門		2	講	3	
			地球環境学		2	講	3	
			層序学		2	講	3	
			岩石学		2	講	3	
			地球物理学		2	講	3	
			地球科学論文演習Ⅰ		2	演	3	
			地球科学論文演習Ⅱ		2	演	3	
			生物環境科学実験		1	実	3	
			地球ダイナミクス実験		1	実	3	
			地球科学論文演習Ⅲ		2	演	4	
			ＡＢＰ地球科学卒業研究Ⅰ		2		4	
			ＡＢＰ地球科学卒業研究Ⅱ		2		4	
		理系基礎科目	数学Ⅰ（微分積分Ａ）		2	講	1	11単位
			数学Ⅱ（線形代数Ａ）		2	講	1	
			物理学Ⅰ（力学）		2	講	1	
			化学Ⅰ（物理化学Ａ）		2	講	1	
			生物学Ⅰ（基礎Ａ）		2	講	1	
			地学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生コース）（教養科目）による）			1	1単位
			数理・データサイエンス				1	3単位
			英語				1～2	3単位
			キャリア形成科目				1	1単位
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	4単位
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	4単位
		留学生科目	ＡＢＰ基礎日本語				1(初)	10単位
			ＡＢＰ基礎科目（理系）				1(初)	3単位
			ＡＢＰインターンシップ				1～3	2単位
		学科	海洋学		1	講	3～4	20単位以上選択 年度により開講しないことがある
			構造岩石学		1	講	3～4	
			構造地質学		1	講	3～4	
			進化古生物学		1	講	3～4	
			堆積学		1	講	3～4	
			地球化学		1	講	3～4	
			地球微生物学		1	講	3～4	
			古動物学		1	講	3～4	

選択	専門科目	専門科目	火山学		1	講	3～4	適宜開講する
			地震学		1	講	2～4	
			地球科学実験Ⅱ		1	実	3	
			地質図学		1	講	2	
			地球科学数値解析入門		1	講	2	
			測地学		1	講	3	
			地球科学英語演習		1	演	3	
			地質調査法実習Ⅰ		1	実	2	
			地球科学長期巡検Ⅰ		1	実	2～4	
			地球科学長期巡検Ⅱ		1	実	3～4	
			地球科学課題研究Ⅰ		2	実	3	
			地球科学課題研究Ⅱ		2	実	3	
			地球科学課題研究Ⅲ		2	実	3	
			地球科学卒業演習Ⅰ		2	演	3	
			地球科学卒業演習Ⅱ		2	演	4	
			地球科学卒業研究Ⅲ		2		4	
			地球科学特別講義			講		
			放射線生物学概論		2	講	2～4	
			放射化学概論		2	講	2～4	
		理系基礎科目	数学Ⅲ（微分積分Ｂ）		2	講	1	8単位以上選択
			数学Ⅳ（線形代数Ｂ）		2	講	1	
			数学Ⅴ（統計）		2	講	2	
			数学Ⅵ（微分積分Ｃ）		2	講	2	
			物理学Ⅱ（電磁気）		2	講	1	
			物理学Ⅲ（現代物理）		2	講	2	
			化学Ⅱ（物理化学Ｂ）		2	講	1	
			化学Ⅲ（有機化学）		2	講	2	
			生物学Ⅱ（基礎Ｂ）		2	講	1	
			物理学実験		1	実	2	2単位以上選択
			化学実験		1	実	1	
			生物学実験		1	実	2	
	教養科目	教養基礎科目	英語	（授業科目名及び単位数は静岡大学全学教育科目規程別表Ⅰ理学部（ABP留学生）（教養科目）による）			1～4	7単位以上選択
			初修外国語				1～3	
			健康体育				1～4	
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ				1～3	
			学際領域Ａ・Ｂ				1～3	
		留学生科目	日本語				1～2	
			日本事情				1～2	
			ＡＢＰ基礎科目（理系）				1(初)	
自由科目			他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 ＊					4単位以上選択
合計履修単位数								124単位以上

＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。
＊＊ 履修年次の「1(初)」とは、1年次（初学期・前学期・後学期）の初学期のことをいう。

別表第２（第１１条関係）

卒　業　所　要　単　位　表

（創造理学コース及びABP留学生コースを除く。）

科　目　区　分				数 学 科	物理学科	化学科	生物科学科	地球科学科
必修科目	専門科目	学科専門科目		44	37	44	41	45
		理系基礎科目		0	9	9	12	11
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	1	1	1	1	1
			数理・データサイエンス	3	3	3	3	3
			英語	3	3	3	3	3
			キャリア形成科目	1	1	1	1	1
		教養展開科目	教養領域Ａ	4	4	4	4	4
			学際領域Ａ	2	2	2	2	2
	小　　計			58	60	67	67	70
選択科目	専門科目	学科専門科目		24	24	21	20	20
		理系基礎科目		12	10	8	10	10
	教養科目＊	教養基礎科目	英語	14	14	14	14	14
			初修外国語					
			健康体育					
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ					
			学際領域Ａ・Ｂ					
		教職等資格科目	教職教養科目					
	小　　計			50	48	43	44	44
自由科目	他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **			16	16	14	13	10
合　　計（卒業単位数）				124	124	124	124	124

＊　教員免許状取得希望者は、教養科目教職等資格科目の教職教養科目を取得しなければならない。取得した教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。

＊＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。

卒 業 所 要 単 位 表

（創造理学コース）

科目区分				数学科	物理学科	化学科	生物科学科	地球科学科
必修科目	専門科目		学科専門科目	44	37	44	41	45
			理系基礎科目	0	9	9	12	11
			創造理学コース科目	4	4	4	4	4
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	1	1	1	1	1
			数理・データサイエンス	3	3	3	3	3
			英語	3	3	3	3	3
			キャリア形成科目	1	1	1	1	1
		教養展開科目	教養領域A	4	4	4	4	4
			学際領域A	2	2	2	2	2
	小計			62	64	71	71	74
選択科目	専門科目		学科専門科目	24	24	19	20	20
			理系基礎科目	12	10	8	10	6
			創造理学コース科目	6	6	6	6	6
	教養科目＊	教養基礎科目	英語	14	14	14	14	14
			初修外国語					
			健康体育					
		教養展開科目	教養領域A・B					
			学際領域A・B					
		教職等資格科目	教職教養科目					
	小計			56	54	47	50	46
自由科目	他学部・他学科専門科目を含む専門科目、創造理学コース科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 **			6	6	6	3	4
合計（卒業単位数）				124	124	124	124	124

＊　教員免許状取得希望者は、教養科目教職等資格科目の教職教養科目を取得しなければならない。取得した教職教養科目の6単位は、卒業要件である選択の教養科目14単位に含まれる。

＊＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。

卒 業 所 要 単 位 表

（ABP留学生コース）

科目区分				数学科	物理学科	化学科	生物科学科	地球科学科
必修科目	専門科目	学科専門科目		41	34	41	38	41
		理系基礎科目		0	9	9	12	11
	教養科目	教養基礎科目	新入生セミナー	1	1	1	1	1
			数理・データサイエンス	3	3	3	3	3
			英語	3	3	3	3	3
			キャリア形成科目	1	1	1	1	1
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ	4	4	4	4	4
			学際領域Ａ・Ｂ	4	4	4	4	4
		留学生科目	ＡＢＰ基礎日本語	10	10	10	10	10
			ＡＢＰ基礎科目	3	3	3	3	3
			ＡＢＰインターンシップ	2	2	2	2	2
	小計			72	74	81	81	83
選択科目	専門科目	学科専門科目		24	24	21	20	20
		理系基礎科目		12	10	8	10	10
	教養科目	教養基礎科目	英語	7	7	7	7	7
			初修外国語					
			健康体育					
		教養展開科目	教養領域Ａ・Ｂ					
			学際領域Ａ・Ｂ					
		留学生科目	日本語					
			日本事情					
			ＡＢＰ基礎科目（理系）					
	小計			43	41	36	37	37
自由科目	他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数 ＊			9	9	7	6	4
合計（卒業単位数）				124	124	124	124	124

＊　自由科目として認められる科目の詳細は別に定める。

付表
静岡大学全学教育科目規程　別表Ⅰ（第4条関係）
理学部（ABP留学生コースを除く。）
（教養科目）

科目区分	小科目区分	授業科目	単位	選択・必修の別	授業形態	履修年次	備　考
教養基礎科目	新入生セミナー	新入生セミナー	1	必修	演習	1	
	数理・データサイエンス	数理・データサイエンス入門	1	必修	演習	1	
		*情報処理・データサイエンス演習	2	必修	演習	1	
	英語	*英語コミュニケーション	2	必修	演習	1	
		英語演習	1	必修	演習	2	
		基礎英語A	1	選択	演習	1	英語コミュニケーションで「初級」のクラスの者が履修できる。
		基礎英語B	1	選択	演習	1	TOEIC500点未満（1～499）取得者が履修できる。
		基礎英語C	1	選択	演習	2	
		中級英語A	2	選択	演習	1	英語コミュニケーションで「中級」のクラスの者が履修できる。
		中級英語B	2	選択	演習	1	
		中級英語C	2	選択	演習	2	TOEIC500点台（500～599）取得者が履修できる。
		中級英語D	2	選択	演習	2	
		上級英語A	2	選択	演習	1	英語コミュニケーションで「上級」のクラスの者が履修できる。
		上級英語B	2	選択	演習	1	
		上級英語C	2	選択	演習	2	TOEIC600点以上取得者が履修できる。
		上級英語D	2	選択	演習	2	
		総合英語ⅠA	2	選択	演習	1	
		総合英語ⅠB	2	選択	演習	2	TOEIC500点台（500～599）取得者が履修できる。
		総合英語ⅠC	2	選択	演習	2	
		総合英語ⅡA	2	選択	演習	1	
		総合英語ⅡB	2	選択	演習	2	TOEIC600点以上取得者が履修できる。
		総合英語ⅡC	2	選択	演習	2	
		総合英語Ⅲ	2	選択	演習	3	TOEIC700点以上取得者が履修できる。
		ESPⅠ（留学）	2	選択	演習	1	英語コミュニケーションで「中級」又は「上級」のクラスの者が履修できる。
		ESPⅡ（地域）	2	選択	演習	1	TOEIC500点以上取得者が履修できる。
		アカデミックイングリッシュ	2	選択	演習	2	TOEIC600点以上取得者が履修できる。
		ビジネスイングリッシュ	2	選択	演習	3	
		英語インテンシブA	2	選択	演習	1～2	
		英語インテンシブB	2	選択	演習	1～2	TOEIC600点以上取得者が履修できる。（集中講義）
		英語インテンシブC	2	選択	演習	1～2	※隔年開講（A、B：偶数年度、C、D：奇数年度）
		英語インテンシブD	2	選択	演習	1～2	
		英語海外研修A	2	選択	演習	1～4	
		英語海外研修B	2	選択	演習	1～4	
	初修外国語	初修外国語入門Ⅰ	1	選択	演習	1	同一言語を履修すること。 異なる言語を追加して履修する場合は、入門科目に限り別の科目として扱い、選択科目として卒業単位に含めることができる。
		初修外国語入門Ⅱ	1	選択	演習	1	
		初修外国語Ⅰ	2	選択	演習	2	
		初修外国語Ⅱ	2	選択	演習	2	
		初修外国語Ⅲ	2	選択	演習	3	
		初修外国語Ⅳ	2	選択	演習	3	
	健康体育	*健康体育実技Ⅰ	1	選択	実技	1～4	2単位までを卒業単位として認める。
		*健康体育実技Ⅱ	1	選択	実技	1～4	
		*健康体育演習	1	選択	演習	1～4	
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1	必修	講義	1	
教養展開科目	教養領域A （人文・社会科学）	哲学	2	選択必修	講義	1～3	教養領域A（人文・社会科学）の科目から2科目4単位必修
		歴史と文化	2	選択必修	講義	1～3	
		ことばと表現	2	選択必修	講義	1～3	
		*日本国憲法	2	選択必修	講義	1～3	
		法と社会	2	選択必修	講義	1～3	
		経済と社会	2	選択必修	講義	1～3	
		国際社会と日本	2	選択必修	講義	1～3	
		現代の社会	2	選択必修	講義	1～3	
		心理学	2	選択必修	講義	1～3	
		地域と文化	2	選択必修	講義	1～3	
		芸術論	2	選択必修	講義	1～3	
	教養領域B （自然科学）	科学と技術	2	選択	講義	1～3	
	学際領域A （地域志向科目）	各年度の初めに、各テーマに沿った授業科目を発表する。 また、その中から地域志向の内容を含む授業科目を学際領域A（地域志向科目）とし、その他の科目を学際領域Bとする。 一部の授業科目については、少人数形式の「学部横断セミナー」「教養ゼミ」「PBL」「インターンシップ」等として実施する。		選択必修	講義、演習又は実習	1～3	学際領域A（地域志向科目）の科目から2単位必修
	学際領域B			選択	講義、演習又は実習	1～3	学際領域のテーマ 「国際・地域」 「環境・自然」 「現代社会（情報・福祉を含む）」 「生命・人間（文化・芸術を含む）」 「科学・技術」

留学生科目	日本語	日本語Ⅰ	2	選択	演習	1～2	日本語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲは履修することが望ましい。
		日本語Ⅱ	2	選択	演習	1～2	
		日本語Ⅲ	2	選択	演習	1～2	
		日本語Ⅳ	2	選択	演習	1～2	
		日本語Ⅴ	2	選択	演習	1～2	
		日本語Ⅵ	2	選択	演習	1～2	
	日本事情	日本事情	2	選択	講義	1～2	
	ABPインターンシップ	ABPインターンシップ	2	選択	演習	1～3	
教職等資格科目	教職教養科目	*(中等)教育の原理	2	選択	講義	2～4	教員免許状取得希望者のみ履修できる。
		*(中等)発達と学習	2	選択	講義	2～4	
		*(中等)教育と社会	2	選択	講義	3～4	

注意
1. *印の科目は、教員免許状取得希望学生が必ず履修しなければならない科目である。(健康体育については、*印の授業科目のうち、実技から1単位、演習から1単位(*印、合計2単位)履修すること。)
2. 必要単位数を超えて修得した選択必修科目の単位は教養選択科目として卒業単位に含めることができる。
3. 留学生科目の単位の取り扱い及び留学生以外の学生の同科目履修等については、「留学生科目等に関する申合せ」を参照すること。

(専門科目)

科目区分	小科目区分	授業科目	単位	選択・必修の別	授業形態	履修年次	備　考
理系基礎科目		数学Ⅰ(微分積分A)	2	PCBG必修	講義	1	Mは数学科 Pは物理学科 Cは化学科 Bは生物科学科 Gは地球科学科
		数学Ⅱ(線形代数A)	2	PCBG必修	講義	1	
		数学Ⅲ(微分積分B)	2	PC必修、BG選択	講義	1	
		数学Ⅳ(線形代数B)	2	PC必修、BG選択	講義	1	
		数学Ⅴ(統計)	2	PCBG選択	講義	2	
		数学Ⅵ(微分積分C)	2	PCBG選択	講義	2	
		物理学Ⅰ(力学)	2	MC選択、BG必修	講義	1	
		物理学Ⅱ(電磁気)	2	MCBG選択	講義	1	
		物理学Ⅲ(現代物理)	2	MCBG選択	講義	2	
		化学Ⅰ(物理化学A)	2	MP選択、BG必修	講義	1	
		化学Ⅱ(物理化学B)	2	MPBG選択	講義	1	
		化学Ⅲ(有機化学)	2	MPBG選択	講義	2	
		生物学Ⅰ(基礎A)	2	MPC選択、G必修	講義	1	
		生物学Ⅱ(基礎B)	2	MPCG選択	講義	1	
		地球科学Ⅰ(基礎A)	2	MPC選択、B必修	講義	1	
		地球科学Ⅱ(基礎B)	2	MPCB選択	講義	1	
		物理学実験	1	P必修、CBG選択	実験	2	
		化学実験	1	CB必修、PG選択	実験	1	
		生物学実験	1	B必修、PCG選択	実験	1～2	
		地学実験	1	G必修、PCB選択	実験	2	
教職等資格科目	教職専門科目Ⅰ	(中等)教職入門	2		演習	1	
		特別の支援を必要とする子どもの理解	1		講義	2～3	
		教育課程論	1		講義	3	
		教育方法論	1		講義	3	
		教育とICT活用	1		講義	3	
		道徳指導論	2		講義	2～3	
		総合的な学習の指導法・特別活動論	2		講義	3	
		生徒指導・進路指導	2		講義	3	
		教育相談	2		講義	3	
	教職専門科目Ⅱ	(中等)数学科教育法Ⅰ	2		講義	2～3	
		(中等)数学科教育法Ⅱ	2		講義	2～3	
		(中等)数学科教育法Ⅲ	2		講義	2～3	
		(中等)数学科教育法Ⅳ	2		講義	2～3	
		(中等)理科教育法Ⅰ	2		講義	2～3	
		(中等)理科教育法Ⅱ	2		講義	2～3	
		(中等)理科教育法Ⅲ	2		講義	2～3	
		(中等)理科教育法Ⅳ	2		講義	2～3	
		教育実習事前・事後指導	1		演習	3～4	
		教育実習Ⅱ	2		実習	4	
		教育実習Ⅲ	2		実習	4	
		教職実践演習(中・高)	2		演習	4	
	学芸員科目	生涯学習概論	2		講義	1	
		博物館概論	2		講義	1	
		博物館経営論	2		講義	2	
		博物館資料論Ⅰ	1		講義	2	
		博物館資料論Ⅱ	1		講義	2	
		博物館展示論	2		講義	2	
		博物館情報・メディア論	2		講義	2	
		博物館資料保存論	2		講義	2～3	
		博物館教育論	2		講義	2～3	
		博物館実習Ⅰ	1		実習	2～4	
		博物館実習Ⅱ	2		実習	2～4	

静岡大学全学教育科目規程　別表Ⅱ(第6条関係)

理学部(創造理学(グローバル人材育成)コース及びABP留学生コースを除く。)

科目区分			学科区分	数学科	物理学科	化学科	生物科学科	地球科学科	備　　考
教養科目	必修	教養基礎科目	新入生セミナー	1	1	1	1	1	
			数理・データサイエンス	3	3	3	3	3	
			英語	3	3	3	3	3	
			キャリア形成科目	1	1	1	1	1	
		教養展開科目	教養領域A	4	4	4	4	4	
			学際領域A	2	2	2	2	2	
		小　計		14	14	14	14	14	
	選択	教養基礎科目	英語	14	14	14	14	14	
			初修外国語						
			健康体育						
		教養展開科目	教養領域A・B						
			学際領域A・B						
		教職等資格科目	教職教養科目						
	合　計			28	28	28	28	28	
専門科目	合　計			80	80	82	83	86	専門科目の詳細は学部規則を参照
自由科目	他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数			16	16	14	13	10	
合　計(卒業単位数)				124	124	124	124	124	

理学部(創造理学(グローバル人材育成)コース)

科目区分			学科区分	数学科	物理学科	化学科	生物科学科	地球科学科	備　　考
教養科目	必修	教養基礎科目	新入生セミナー	1	1	1	1	1	
			数理・データサイエンス	3	3	3	3	3	
			英語	3	3	3	3	3	
			キャリア形成科目	1	1	1	1	1	
		教養展開科目	教養領域A	4	4	4	4	4	
			学際領域A	2	2	2	2	2	
		小　計		14	14	14	14	14	
	選択	教養基礎科目	英語	14	14	14	14	14	
			初修外国語						
			健康体育						
		教養展開科目	教養領域A・B						
			学際領域A・B						
		教職等資格科目	教職教養科目						
	合　計			28	28	28	28	28	
専門科目	合　計			90	90	90	93	92	専門科目の詳細は学部規則を参照
自由科目	他学部・他学科専門科目を含む専門科目、創造理学コース科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数			6	6	6	3	4	
合　計(卒業単位数)				124	124	124	124	124	

付表
静岡大学全学教育科目規程 別表Ⅰ（第4条関係）
理学部（ABP留学生コース）
（教養科目）

科目区分	小科目区分	授業科目	単位	選択・必修の別	授業形態	履修年次	備　考
教養基礎科目	新入生セミナー	新入生セミナー	1	必修	演習	1	
	数理・データサイエンス	数理・データサイエンス入門	1	必修	演習	1	
		情報処理・データサイエンス演習	2	必修	演習	1	
	英語	英語コミュニケーション	2	必修	演習	1	
		英語演習	1	必修	演習	2	
		基礎英語A	1	選択	演習	1	英語コミュニケーションで「初級」のクラスの者が履修できる。
		基礎英語B	1	選択	演習	1	TOEIC500点未満（1～499）取得者が履修できる。
		基礎英語C	1	選択	演習	2	
		中級英語A	2	選択	演習	1	英語コミュニケーションで「中級」のクラスの者が履修できる。
		中級英語B	2	選択	演習	1	
		中級英語C	2	選択	演習	2	TOEIC500点台（500～599）取得者が履修できる。
		中級英語D	2	選択	演習	2	
		上級英語A	2	選択	演習	1	英語コミュニケーションで「上級」のクラスの者が履修できる。
		上級英語B	2	選択	演習	1	
		上級英語C	2	選択	演習	2	TOEIC600点以上取得者が履修できる。
		上級英語D	2	選択	演習	2	
		総合英語ⅠA	2	選択	演習	1	
		総合英語ⅠB	2	選択	演習	2	TOEIC500点台（500～599）取得者が履修できる。
		総合英語ⅠC	2	選択	演習	2	
		総合英語ⅡA	2	選択	演習	1	
		総合英語ⅡB	2	選択	演習	2	TOEIC600点以上取得者が履修できる。
		総合英語ⅡC	2	選択	演習	2	
		総合英語Ⅲ	2	選択	演習	3	TOEIC700点以上取得者が履修できる。
		ESPⅠ（留学）	2	選択	演習	1	英語コミュニケーションで「中級」又は「上級」のクラスの者が履修できる。
		ESPⅡ（地域）	2	選択	演習	1	TOEIC500点以上取得者が履修できる。
		アカデミックイングリッシュ	2	選択	演習	2	TOEIC600点以上取得者が履修できる。
		ビジネスイングリッシュ	2	選択	演習	3	
		英語インテンシブA	2	選択	演習	1～2	TOEIC600点以上取得者が履修できる。（集中講義）
		英語インテンシブB	2	選択	演習	1～2	
		英語インテンシブC	2	選択	演習	1～2	※隔年開講（A、B：偶数年度、C、D：奇数年度）
		英語インテンシブD	2	選択	演習	1～2	
		英語海外研修A	2	選択	演習	1～4	
		英語海外研修B	2	選択	演習	1～4	
	初修外国語	初修外国語入門Ⅰ	1	選択	演習	1	同一言語を履修すること。 異なる言語を追加して履修する場合は、入門科目に限り別の科目として扱い、選択科目として卒業単位に含めることができる。
		初修外国語入門Ⅱ	1	選択	演習	1	
		初修外国語Ⅰ	2	選択	演習	2	
		初修外国語Ⅱ	2	選択	演習	2	
		初修外国語Ⅲ	2	選択	演習	3	
		初修外国語Ⅳ	2	選択	演習	3	
	健康体育	健康体育実技Ⅰ	1	選択	実技	1～4	2単位までを卒業単位として認める。
		健康体育実技Ⅱ	1	選択	実技	1～4	
		健康体育演習	1	選択	演習	1～4	
	キャリア形成科目	キャリアデザイン	1	必修	講義	1	
教養展開科目	教養領域A （人文・社会科学）	哲学	2	選択必修	講義	1～3	ABP科目として指定された教養領域科目から2科目4単位必修（英語・日本語のどちらの科目も履修可能） ※年度によりABP科目は異なる場合がある。
		歴史と文化	2	選択必修	講義	1～3	
		ことばと表現	2	選択必修	講義	1～3	
		日本国憲法	2	選択必修	講義	1～3	
		法と社会	2	選択必修	講義	1～3	
		経済と社会	2	選択必修	講義	1～3	
		国際社会と日本	2	選択必修	講義	1～3	
		現代の社会	2	選択必修	講義	1～3	
		心理学	2	選択必修	講義	1～3	
		地域と文化	2	選択必修	講義	1～3	
		芸術論	2	選択必修	講義	1～3	
	教養領域B （自然科学）	数学の世界	2	選択必修	講義	1～3	
		数理の構造	2	選択必修	講義	1～3	
		物理の世界	2	選択必修	講義	1～3	
		自然と物理	2	選択必修	講義	1～3	
		化学の世界	2	選択必修	講義	1～3	
		生活の科学	2	選択必修	講義	1～3	
		生命科学	2	選択必修	講義	1～3	
		生物と環境	2	選択必修	講義	1～3	
		地球科学	2	選択必修	講義	1～3	
		進化と地球環境	2	選択必修	講義	1～3	
		科学と技術	2	選択必修	講義	1～3	

	学際領域A （地域志向科目）	各年度の初めに、各テーマに沿った授業科目を発表する。 また、その中から地域志向の内容を含む授業科目を学際領域A（地域志向科目）とし、その他の科目を学際領域Bとする。 一部の授業科目については、少人数形式の「学部横断セミナー」「教養ゼミ」「PBL」「インターンシップ」等として実施する。		選択必修	講義、演習又は実習	1～3	ABP科目として指定された学際領域科目から2科目4単位必修（英語・日本語のどちらの科目も履修可能） 学際領域のテーマ 「国際・地域」 「環境・自然」 「現代社会（情報・福祉を含む）」 「生命・人間（文化・芸術を含む）」 「科学・技術」
	学際領域B			選択必修	講義、演習又は実習	1～3	
留学生科目	日本語	日本語Ⅰ	2	選択	演習	1～2	日本語Ⅰ、Ⅱ、Ⅲは履修することが望ましい。
		日本語Ⅱ	2	選択	演習	1～2	
		日本語Ⅲ	2	選択	演習	1～2	
		日本語Ⅳ	2	選択	演習	1～2	
		日本語Ⅴ	2	選択	演習	1～2	
		日本語Ⅵ	2	選択	演習	1～2	
	日本事情	日本事情	2	選択	講義	1～2	
	ABP基礎日本語	ABP基礎日本語Ⅰ	1	必修	演習	1(初)	
		ABP基礎日本語Ⅱ	1	必修	演習	1(初)	
		ABP基礎日本語Ⅲ	1	必修	演習	1(初)	
		ABP基礎日本語Ⅳ	1	必修	演習	1(初)	
		ABP基礎日本語Ⅴ	1	必修	演習	1(初)	
		ABP基礎日本語Ⅵ	1	必修	演習	1(初)	
		ABP基礎日本語Ⅶ	1	必修	演習	1(初)	
		ABP基礎日本語Ⅷ	1	必修	演習	1(初)	
		ABP基礎日本語Ⅸ	1	必修	演習	1(初)	
		ABP基礎日本語Ⅹ	1	必修	演習	1(初)	
	ABP基礎科目 （理系）	ABP基礎数学	1	必修	演習	1(初)	3科目3単位必修 Mは数学科 Pは物理学科 Cは化学科 Bは生物科学科 Gは地球科学科
		ABP基礎物理学	1	P必修、MCBG選必	演習	1(初)	
		ABP基礎化学	1	C必修、MPBG選必	演習	1(初)	
		ABP基礎生物学	1	B必修、MPCG選必	演習	1(初)	
	ABPインターンシップ	ABPインターンシップ	2	必修	演習	1～3	

注意
1. 必要単位数を超えて修得した選択必修科目の単位は教養選択科目として卒業単位に含めることができる。
2. 留学生科目の単位の取り扱い及び留学生以外の学生の同科目履修等については、「留学生科目等に関する申合せ」を参照すること。
3. 履修年次の「1(初)」とは、1年次（初学期・前学期・後学期）の初学期のことをいう。

（専門科目）

科目区分	小科目区分	授業科目	単位	選択・必修の別	授業形態	履修年次	備　考
理系基礎科目		数学Ⅰ（微分積分A）	2	PCBG必修	講義	1	Mは数学科 Pは物理学科 Cは化学科 Bは生物科学科 Gは地球科学科
		数学Ⅱ（線形代数A）	2	PCBG必修	講義	1	
		数学Ⅲ（微分積分B）	2	PC必修、BG選択	講義	1	
		数学Ⅳ（線形代数B）	2	PC必修、BG選択	講義	1	
		数学Ⅴ（統計）	2	PCBG選択	講義	2	
		数学Ⅵ（微分積分C）	2	PCBG選択	講義	2	
		物理学Ⅰ（力学）	2	MC選択、BG必修	講義	1	
		物理学Ⅱ（電磁気）	2	MCBG選択	講義	1	
		物理学Ⅲ（現代物理）	2	MCBG選択	講義	2	
		化学Ⅰ（物理化学A）	2	MP選択、BG必修	講義	1	
		化学Ⅱ（物理化学B）	2	MPBG選択	講義	1	
		化学Ⅲ（有機化学）	2	MPBG選択	講義	2	
		生物学Ⅰ（基礎A）	2	MPC選択、G必修	講義	1	
		生物学Ⅱ（基礎B）	2	MPCG選択	講義	1	
		地球科学Ⅰ（基礎A）	2	MPC選択、B必修	講義	1	
		地球科学Ⅱ（基礎B）	2	MPCB選択	講義	1	
		物理学実験	1	P必修、CBG選択	実験	2	
		化学実験	1	CB必修、PG選択	実験	1	
		生物学実験	1	B必修、PCG選択	実験	1～2	
		地学実験	1	G必修、PCB選択	実験	2	

静岡大学全学教育科目規程　別表Ⅱ(第6条関係)

理学部(ABP留学生コース)

科目区分				数学科	物理学科	化学科	生物科学科	地球科学科	備　　考
教養科目	必修	教養基礎科目	新入生セミナー	1	1	1	1	1	
			数理・データサイエンス	3	3	3	3	3	
			英語	3	3	3	3	3	
			キャリア形成科目	1	1	1	1	1	
		教養展開科目	教養領域A・B	4	4	4	4	4	ABP科目から2科目4単位
			学際領域A・B	4	4	4	4	4	ABP科目から2科目4単位
		留学生科目	ABP基礎日本語	10	10	10	10	10	
			ABP基礎科目	3	3	3	3	3	
			ABPインターンシップ	2	2	2	2	2	
		小　計		31	31	31	31	31	
	選択	教養基礎科目	英語	7	7	7	7	7	
			初修外国語						
			健康体育						
		教養展開科目	教養領域A・B						
			学際領域A・B						
		留学生科目	ABP基礎科目						
	合　計			38	38	38	38	38	
専門科目	合　計			77	77	79	80	82	専門科目の詳細は学部規則を参照。
自由科目	他学部・他学科専門科目を含む専門科目、及び教養科目で必要単位数を超えた単位数			9	9	7	6	4	
合　計(卒業単位数)				124	124	124	124	124	

９　各種資格の取得について

１．教育職員免許状

所要の科目を受講し、実習を行うことにより、数学科では数学の免許状を、数学科以外では理科の免許状を取得することができる。

詳しくは、「10 教育職員免許状の取得について」を参照すること。

２．放射線取扱主任者免状〔教育プログラムの提供〕

放射線取扱主任者免状は、放射性同位元素を取り扱う事業所等で必要な放射線取扱主任者となるための資格であり、取得するためには毎年開催される国家試験を受験して合格する必要がある。

本学部では放射線取扱主任者免状（第１種、第２種）の試験課目に対応したカリキュラムを提供しており、学科を問わず受験にあたって必要な学識等を学ぶことができる。資格を希望する者は、これらの科目の履修を推奨する。

詳しくは、「11 放射科学教育及び放射線取扱主任者免状の取得について」を参照。

３．学芸員資格

博物館または博物館相当施設の専門職員になるために必要な資格を取得するためのカリキュラムである。所定の授業科目の単位を修得した者は、学芸員になるための資格を有することになり、実際に博物館等で任用されることで学芸員になることができる。

詳しくは、「12 学芸員資格の取得について」を参照すること。

４．測量士補資格

数学科、物理学科、および地球科学科の卒業生は、測量士補に登録する資格を有する。

測量士補は、技術者として基本測量・公共測量に従事するのに必要な資格であり、更に測量士補に登録後、測量に関して１年以上の実務経験があれば、測量士に登録することができる。必要と思うものは卒業後直ちに国土地理院に測量士補の登録をすること。

測量士補は、認定された学科（数学科、物理学科、および地球科学科）を卒業して登録すれば得られる資格であり、資格取得のために履修すべき特別な科目はない。

５．毒物劇物取扱責任者

化学科の学生は卒業することで、国家資格である毒物劇物取扱責任者の資格を得ることができる。資格取得のために履修すべき特別な科目はない。

毒物劇物取扱責任者は、毒物及び劇物取締法で規定される毒物劇物営業者が関係施設に置くことが義務付けられている。

６．甲種危険物取扱者〔受験資格〕

化学科の学生は卒業することで、国家資格である甲種危険物取扱者の受験資格を得ることができる。資格取得のために履修すべき特別な科目はない。

危険物取扱者は消防法で規定される基準量以上の各種危険物を取り扱う化学工場等に置くことが義務付けられており、甲種は第１類～６類の全ての危険物を扱うことができる。

７．数理・データサイエンス・ＡＩ教育プログラム認定制度

文部科学省が認定するプログラムであり、本学部の学生は必要科目を修得することにより、以下のレベルの認定を受けることができる。

１）リテラシーレベル

入学時に配布される「全学教育科目履修案内」に詳細が掲載されており、必要科目は全て卒業要件上の必修科目のみで構成されている。

２）応用基礎レベル

必要科目の詳細は、「13　実践データサイエンス力育成プログラムについて」を参照すること。

８．自然再生士補資格

生物科学科の学生は、所定の科目を修得後各自で申請を行うことで、一般財団法人日本緑化センターが認定する自然再生士補の資格を得ることができる。

自然再生士補は、自然再生に必要な基礎知識を有し、自然再生士の業務や活動を補佐する役割を担う。

必要科目の詳細は、「14 自然再生士補資格の取得について」を参照すること。

10　教育職員免許状の取得について

１．免許状の種類と必要単位数の概要

本学部関係で資格を得ることができる免許状の種類は、以下のとおりである。必要単位の詳細については、第三欄～第六欄は「教員免許科目表Ⅰ」、第二欄は「教員免許科目表Ⅱ」のページを参照のこと。

【教員免許種及び法定単位数】

学　　科	免許状の種類	教科	法定単位数				
			第二欄	第三欄	第四欄	第五欄	第六欄
			教科及び教科の指導法に関する科目	教育の基礎的理解に関する科目	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設定する科目
数　　学	中学校教諭一種免許状	数学	28	10	10	7	4
	高等学校教諭一種免許状	数学	24	10	8	5	12
物理学 化　　学 生物科学 地球科学	中学校教諭一種免許状	理科	28	10	10	7	4
	高等学校教諭一種免許状	理科	24	10	8	5	12

※第六欄の「大学が独自に設定する科目」は、第二欄から第五欄の法定単位数を超えた部分の単位数を合算して所定の単位数を満たす必要がある。理学部の場合は、基本的に第二欄に該当するもののうち「教科に関する専門的事項」の科目を多く取ることで、必要な単位を満たすこと。

２．免許状取得の条件

教育職員免許状を取得しようとする者は、教育職員免許法に基づく次の条件を満たしていなければならない。

１）基礎資格である「学士の学位を有する」こと。

２）免許法施行規則第四条と第五条に定められた「第二欄から第六欄」の単位を修得していること。詳細な履修要件は「教員免許科目表Ⅰ」及び「教員免許科目表Ⅱ」を参照。

３）免許法施行規則第66条の6に定める下表の科目を修得していること。

【免許法施行規則第66条の6に定める科目一覧】

科目区分	科目名	単位数	備考
教養展開科目	日本国憲法	2	必修
教養基礎科目	健康体育実技Ⅰ	1	左記科目から1単位以上を選択必修
	健康体育実技Ⅱ	1	
	健康体育演習	1	必修
	英語コミュニケーション	2	必修
	情報処理・データサイエンス演習	2	必修

4）中学校教員免許状を取得しようとする者は、「小学校及び中学校の教諭の普通免許状授与に係る教育職員免許法の特例等に関する法律」に定められた介護等の体験を要件とする。従って、教育職員免許状を取得しようとする者は、入学当初から計画を立てて履修する必要がある。

3．教育実習の受講資格

教育学部以外の教育実習の受講資格に関する申合せ

平成29年9月8日制定
令和2年2月28日改正
教職センター運営委員会

教育実習を受講するに際しては、3年後期（教育実習実施前年度後期）までに、次の要件を満たしていること。

1　教員採用試験を受験する強い意志
2　教育実習事前指導の履修
3　教職入門の2単位、教科教育法（Ⅰ～Ⅳのいずれか）2単位の修得
4　上記３以外の「教育の基礎的理解に関する科目」及び「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」について、中学：12単位以上、高校：10単位以上の修得
5　教員免許状取得に必要な教養科目（日本国憲法、健康体育実技Ⅰまたは健康体育実技Ⅱ、健康体育演習、英語コミュニケーション、情報処理・データサイエンス演習）8単位のうち、5単位以上の修得
6　その他、上記の科目も含めて、各学部で定めた所定の単位数以上の修得
7　麻疹の予防接種、健康診断の受診
8　学研災付帯賠償責任保険への加入

付記　1)　本申合せは2020年度入学生より施行し、それ以前の在校生については従前の例による。
2)　編入学後に免許科目の取得を始めるなど、考慮すべき事情がある場合は、教務委員会等での承認のもと、上記要件を満たしていない場合でも受講を認めることがある。

4．卒業要件単位への算入

1）教養科目の単位として算入できる科目
①「免許法施行規則第66条の6に定める科目一覧」に掲載された科目。
②「教員免許科目表Ⅰ」の「（中等）教育の原理」、「（中等）発達と学習」、「（中等）教育と社会」。

2）専門科目の単位として算入できる科目
①「教員免許科目表Ⅱ」の「教科に関する専門的事項」に含まれる科目。

3）自由科目の単位として算入できる科目
①「教員免許科目表Ⅱ」の「各教科の指導法」に含まれる科目のうち、「6　進級、履修等に関する基準」のページで所属学科が認めた科目。

4）卒業要件単位として算入できない科目
「教員免許科目表Ⅰ」及び「教員免許科目表Ⅱ」のうち、上記１）２）３）に該当しない科目は卒業要件単位として認められない。

【教員免許科目表Ⅰ】

教育の基礎的理解に関する科目等

区分	免許法に掲げる科目	中学校教諭一種免許状	高等学校教諭一種免許状	授　業　科　目	単位	年 次
第三欄	教育の基礎理解に関する科目	○	○	（中等）教育の原理	2単位	2～4
		○	○	（中等）発達と学習	2単位	2～4
		○	○	（中等）教育と社会	2単位	3～4
		○	○	（中等）教職入門	2単位	1
		○	○	特別の支援を必要とする子どもの理解	1単位	2～3
		○	○	教育課程論	1単位	3
第四欄	道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目	○	○	教育方法論	1単位	3
		○	○	教育とＩＣＴ活用	1単位	3
		○		道徳指導論	2単位	2～3
		○	○	総合的な学習の指導法・特別活動論	2単位	3
		○	○	生徒指導・進路指導	2単位	3
		○	○	教育相談	2単位	3
第五欄	教育実践に関する科目	○	○	教職実践演習（中・高）	2単位	4
		○	○	教育実習事前・事後指導	1単位	3～4
		○		教育実習Ⅱ	2単位	4
		○	○	教育実習Ⅲ	2単位	4
第六欄	大学が独自に設定する科目※	○	○	（中学校教諭一種免許状）	4単位	1～4
				（高等学校教諭一種免許状）	12単位	1～4
所要修得単位数		31単位以上	35単位以上			

※ 大学が独自に設定する科目は、第二欄から第五欄の法定単位数を超えた単位数を合算して所定の単位を満たすこと。
なお、理学部の場合は、基本的には教員免許科目表Ⅱの「教科に関する専門的事項」に関する科目を多く取ることで、必要な単位を満たすこと。

【教員免許科目表Ⅱ】

教科及び教科の指導法に関する科目

数　学　科　（数　学）

免許法施行規則に定める科目区分等					左記に対応する開設授業科目		備　考
区　分		科　目	中学	高校	授　業　科　目	単位数	
第二欄	教科に関する専門的事項	代数学	○	○	線型代数学Ⅰ	2	
			○	○	線型代数学Ⅱ	2	
					線型代数学Ⅲ	2	
					代数学入門	2	
					代数学入門演習	2	
					代数学	2	
					代数学Ⅰ	2	
					代数学Ⅱ	2	
					代数学Ⅲ	2	
					代数学演習	2	
					線型代数学演習Ⅰ	2	
					線型代数学演習Ⅱ	2	
		幾何学			幾何学	2	
					幾何学Ⅰ	2	
					幾何学Ⅱ	2	
			○	○	集合と位相	2	
			○	○	位相数学入門	2	
					位相数学Ⅰ	2	
					位相数学Ⅱ	2	
					離散幾何学	2	
		解析学	○	○	微分積分学A	2	
					微分積分学B	2	
					微分積分学C	2	
					微分積分学D	2	
					関数論入門	2	
					解析学	2	
					複素解析学	2	
					複素解析学Ⅰ	2	
					複素解析学Ⅱ	2	
					微分積分学演習Ⅰ	2	
					微分積分学演習Ⅱ	2	
					解析学Ⅰ	2	
					解析学Ⅱ	2	
					常微分方程式論	2	
					偏微分方程式論	2	
		「確率論、統計学」	※	※	確率論	2	1科目選択必修
			※	※	統計学A	2	
					確率論Ⅰ	2	
					統計学B	2	
					統計学C	2	
		コンピュータ	○	○	プログラミング	2	
					数理論理学	2	
					数理情報学	2	
					数学基礎論	2	
					計算機構論	2	
					アルゴリズムとデータ構造	2	
	各教科の指導法		○		（中等）数学科教育法Ⅰ	2	
			○		（中等）数学科教育法Ⅱ	2	
			○	○	（中等）数学科教育法Ⅲ	2	
			○	○	（中等）数学科教育法Ⅳ	2	
所要修得単位数		中学校一種	28（32）単位以上				
		高等学校一種	24（36）単位以上				

※印のある授業科目は，免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり，いずれか１科目以上を修得すること。

○印のある授業科目は，免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり，必ず修得すること。

上表の「所要修得単位数」に加えて「大学が独自に設定する科目」の要件を満たすため、更に余剰に単位を修得する必要が

（ ）は第二欄の「所要単位数」と第六欄の「大学が独自に設定する科目」を合算した単位数である。

本学部は基本的に上表より（）内の単位数を充足させる必要がある。

物　理　学　科　（理　科）

免許法施行規則に定める科目区分等					左記に対応する開設授業科目		備　考
区　分		科　目	中学	高校	授　業　科　目	単位数	
第二欄	教科に関する専門的事項	物理学	○	○	基礎物理学Ⅰ	2	
			○	○	基礎物理学Ⅱ	2	
			○	○	力学Ⅰ	2	
			○	○	力学Ⅱ	2	
					電磁気学Ⅰ	2	
					電磁気学Ⅱ	2	
					熱力学	2	
					解析力学	1	
					振動と波動Ⅰ	2	
					振動と波動Ⅱ	2	
					物理数学	2	
					統計力学Ⅰ	2	
					統計力学Ⅱ	2	
					量子力学Ⅰ	2	
					量子力学Ⅱ	2	
					物理学演習Ⅰ	1	
					物理学演習ⅡＡ	1	
					物理学演習ⅡＢ	1	
					物理学演習Ⅲ	1	
					計算物理学入門	2	
					物理実験学	1	
					電磁気学Ⅲ	2	
					固体物理学Ⅰ	1	
					固体物理学Ⅱ	2	
					計算物理学	2	
					相対性理論	1	
					素粒子宇宙物理学	1	
					原子核物理学	1	
					生物物理学	1	
					物理光学	1	
					情報物理学	1	
					応用物理学Ⅰ	1	
					応用物理学Ⅱ	1	
					放射線物理学概論	2	
		化　学	○	○	化学Ⅰ（物理化学Ａ）	2	
					化学Ⅱ（物理化学Ｂ）	2	
					化学Ⅲ（有機化学）	2	
		生物学	○	○	生物学Ⅰ（基礎Ａ）	2	
					生物学Ⅱ（基礎Ｂ）	2	
		地　学	○	○	地球科学Ⅰ（基礎Ａ）	2	
					地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）	2	
		物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	○	※	物理学実験	1	
					物理学専門実験Ⅰ	3	
					物理学専門実験Ⅱ	3	
			○	※	化学実験	1	
			○	※	生物学実験	1	
			○	※	地学実験	1	
	各教科の指導法		○		（中等）理科教育法Ⅰ	2	
			○		（中等）理科教育法Ⅱ	2	
			○	○	（中等）理科教育法Ⅲ	2	
			○	○	（中等）理科教育法Ⅳ	2	
所要修得単位数		中学校一種	28（32）単位以上				
		高等学校一種	24（36）単位以上				

※印のある授業科目は，免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり，いずれか１科目以上を修得すること。

○印のある授業科目は，免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり，必ず修得すること。

上表の「所要修得単位数」に加えて「大学が独自に設定する科目」の要件を満たすため、更に余剰に単位を修得する必要があ
（ ）は第二欄の「所要単位数」と第六欄の「大学が独自に設定する科目」を合算した単位数である。
本学部は基本的に上表より（）内の単位数を充足させる必要がある。

化　学　科　（理　科）

免許法施行規則に定める科目区分等					左記に対応する開設授業科目		備　考
区　分		科　目	中学	高校	授　業　科　目	単位数	
第二欄	教科に関する専門的事項	物理学	○	○	物理学Ⅰ（力学）	2	
					物理学Ⅱ（電磁気）	2	
					物理学Ⅲ（現代物理）	2	
		化　学	○	○	基礎量子化学	2	
			○	○	基礎化学熱力学	2	
					量子化学Ⅰ	2	
					量子化学Ⅱ	2	
					化学熱力学Ⅰ	2	
					構造化学	2	
					化学熱力学Ⅱ	2	
					化学反応論	2	
			○	○	有機化学Ⅰ	2	
			○	○	有機化学Ⅱ	2	
					有機化学Ⅲ	2	
					有機化学Ⅳ	2	
					有機機器分析	2	
					有機化学Ⅴ	2	
					有機化学Ⅵ	2	
					基礎生化学	2	
					代謝生化学	2	
					無機化学Ⅰ	2	
					無機化学Ⅱ	2	
					溶液化学	2	
					構造錯体化学	2	
					反応錯体化学	2	
					無機機器分析	2	
					放射化学Ⅰ	2	
					放射化学Ⅱ	2	
					放射線計測・管理学概論	2	
		生物学	○	○	生物学Ⅰ（基礎Ａ）	2	
					生物学Ⅱ（基礎Ｂ）	2	
					情報生化学	2	
		地　学	○	○	地球科学Ⅰ（基礎Ａ）	2	
					地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）	2	
		物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	○	※	物理学実験	1	
					物理化学実験	2	
			○	※	化学実験	1	
					分析化学実験	2	
					有機化学実験	2	
			○	※	生物学実験	1	
					生化学実験	2	
			○	※	地学実験	1	
	各教科の指導法		○		（中等）理科教育法Ⅰ	2	
			○		（中等）理科教育法Ⅱ	2	
			○	○	（中等）理科教育法Ⅲ	2	
			○	○	（中等）理科教育法Ⅳ	2	
所要修得単位数		中学校一種	28（32）単位以上				
		高等学校一種	24（36）単位以上				

※印のある授業科目は，免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり，いずれか１科目以上を修得すること。

○印のある授業科目は，免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり，必ず修得すること。

上表の「所要修得単位数」に加えて「大学が独自に設定する科目」の要件を満たすため、更に余剰に単位を修得する必要が
（ ）は第二欄の「所要単位数」と第六欄の「大学が独自に設定する科目」を合算した単位数である。
本学部は基本的に上表より（）内の単位数を充足させる必要がある。

生　物　科　学　科　（理　科）

免許法施行規則に定める科目区分等					左記に対応する開設授業科目		備　考
区　分		科　目	中学	高校	授　業　科　目	単位数	
第二欄	教科に関する専門的事項	物理学	○	○	物理学Ⅰ（力学）	2	
					物理学Ⅱ（電磁気）	2	
					物理学Ⅲ（現代物理）	2	
		化　学	○	○	化学Ⅰ（物理化学Ａ）	2	
					化学Ⅱ（物理化学Ｂ）	2	
					化学Ⅲ（有機化学）	2	
					放射化学概論	2	
		生物学	○	○	生物学Ⅰ	2	
			○	○	生物学Ⅱ	2	
			○	○	分子生物学	2	
					生物多様性科学	2	
					生化学	2	
					動物発生学Ⅰ	1	
					植物発生学Ⅰ	1	
					細胞生物学	2	
					実験方法論	2	
					生物科学の最前線	2	
					バイオインフォマティクス演習	1	
					生物科学論文演習Ⅰ	1	
					生物科学論文演習Ⅱ	1	
					生物科学卒業論文演習	2	
					微生物学	2	
					植物生化学	2	
					植物発生学Ⅱ	2	
					植物生理学	2	
					内分泌学	2	
					動物発生学Ⅱ	2	
					植物系統分類学	2	
					バイオインフォマティクス	2	
					放射線生物学概論	2	
		地　学	○	○	地球科学Ⅰ（基礎Ａ）	2	
					地球科学Ⅱ（基礎Ｂ）	2	
		物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	○	※	物理学実験	1	
			○	※	化学実験	1	
			○	※	生物学実験	1	
			○	○	生物学基礎実験Ⅰ	2	
					生物学基礎実験Ⅱ	2	
					生物科学総合実験	4	
					生物科学臨海実習	1	
					生物科学野外実習Ⅰ	1	
					生物科学野外実習Ⅱ	1	
			○	※	地学実験	1	
	各教科の指導法		○		（中等）理科教育法Ⅰ	2	
			○		（中等）理科教育法Ⅱ	2	
			○	○	（中等）理科教育法Ⅲ	2	
			○	○	（中等）理科教育法Ⅳ	2	
所要修得単位数		中学校一種	28（32）単位以上				
		高等学校一種	24（36）単位以上				

※印のある授業科目は，免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり，いずれか１科目以上を修得すること。

○印のある授業科目は，免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり，必ず修得すること。

上表の「所要修得単位数」に加えて「大学が独自に設定する科目」の要件を満たすため、更に余剰に単位を修得する必要がある。

（ ）は第二欄の「所要単位数」と第六欄の「大学が独自に設定する科目」を合算した単位数である。

本学部は基本的に上表より（）内の単位数を充足させる必要がある。

地 球 科 学 科 （理 科）

免許法施行規則に定める科目区分等					左記に対応する開設授業科目		備　考
区　分		科　目	中学	高校	授　業　科　目	単位数	
第二欄	教科に関する専門的事項	物理学	○	○	物理学Ⅰ（力学）	2	
					物理学Ⅱ（電磁気）	2	
					物理学Ⅲ（現代物理）	2	
		化　学	○	○	化学Ⅰ（物理化学Ａ）	2	
					化学Ⅱ（物理化学Ｂ）	2	
					化学Ⅲ（有機化学）	2	
		生物学	○	○	生物学Ⅰ（基礎Ａ）	2	
					生物学Ⅱ（基礎Ｂ）	2	
		地学	○	○	地球科学入門Ⅰ	2	
			○	○	地球科学入門Ⅱ	2	
			○	○	地球科学入門Ⅲ	2	
			○	○	地球科学入門Ⅳ	2	
					地球ダイナミクス概論Ⅰ	2	
					生物環境科学概論Ⅰ	2	
					地球ダイナミクス概論Ⅱ	2	
					生物環境科学概論Ⅱ	2	
					地球環境学	2	
					層序学	2	
					岩石学	2	
					地球物理学	2	
					地球科学研究入門	2	
					地球科学論文演習Ⅰ	2	
					地球科学論文演習Ⅱ	2	
					地球科学論文演習Ⅲ	2	
					地球科学論文演習Ⅳ	2	
					構造岩石学	1	
					進化古生物学	1	
					堆積学	1	
					地球微生物学	1	
					構造地質学	1	
					古動物学	1	
					海洋学	1	
					地球化学	1	
					火山学	1	
					地震学	1	
					地質図学	1	
					地球科学数値解析入門	1	
					測地学	1	
					地球科学英語演習	1	
					地球科学課題研究Ⅰ	2	
					地球科学課題研究Ⅱ	2	
		物理学実験・化学実験・生物学実験・地学実験	○	※	物理学実験	1	
			○	※	化学実験	1	
			○	※	生物学実験	1	
			○	※	地学実験	1	
			○	○	地球科学野外実習Ⅰ	1	
					地球科学実験Ⅰ	1	
					地球科学野外実習Ⅱ	1	
					生物環境科学実験	1	
					地球ダイナミクス実験	1	
					地球科学実験Ⅱ	1	
					地質調査法実習Ⅰ	1	
					地球科学長期巡検Ⅰ	1	
					地球科学長期巡検Ⅱ	1	
	各教科の指導法		○		（中等）理科教育法Ⅰ	2	
			○		（中等）理科教育法Ⅱ	2	
			○	○	（中等）理科教育法Ⅲ	2	
			○	○	（中等）理科教育法Ⅳ	2	
所要修得単位数		中学校一種	28（32）単位以上				
		高等学校一種	24（36）単位以上				

※印のある授業科目は，免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり，いずれか１科目以上を修得すること。

○印のある授業科目は，免許法に定める科目の単位数を修得するに当たり，必ず修得すること。

上表の「所要修得単位数」に加えて「大学が独自に設定する科目」の要件を満たすため、更に余剰に単位を修得する必要がある（ ）は第二欄の「所要単位数」と第六欄の「大学が独自に設定する科目」を合算した単位数である。

本学部は基本的に上表より（）内の単位数を充足させる必要がある。

11　放射科学教育及び放射線取扱主任者免状の取得について

本学部附属放射科学教育研究推進センターの教員が中心となり、「放射科学」の分野に関連した講義が開講されている。これらの教科（講義ならびに実習）を履修した者には、学科を問わず放射線取扱主任者免状（第１種、又は、第２種）取得のための道が開かれている。

１．上記「第１種」又は「第２種」の免状の取得を希望する者は、毎年８月下旬に実施されている国家試験を受験する必要がある。詳細は財団法人原子力安全技術センターの放射線取扱主任者試験案内（ホームページ：https://www.nustec.or.jp/）を参照されたい。

なお、各事業所で必要とされる免状の有資格者は次のとおりである。

●「第１種放射線取扱主任者免状所有者」

“密封されていない放射性同位元素”、“１個または１組の放射性同位元素の数量が１０テラベクレル以上の密封された放射性同位元素”又は“放射線発生装置”を使用する事業所で必要とされる。

●「第２種放射線取扱主任者免状所有者」

“下限数量の１０００倍を超え、１個または１組の放射性同位元素の数量が１０テラベクレル未満の密封された放射性同位元素”を使用する事業所で必要とされる。

２．放射線取扱主任者国家試験における試験課目の概要

Ａ　第１種試験の試験課目

（１）放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律に関する課目
（２）放射性同位元素等の取り扱いに関する課目
（３）使用施設等及び廃棄物詰替施設等の安全管理に関する課目
（４）放射線の量及び放射性同位元素による汚染状況の測定に関する課目
（５）物理学のうち放射線に関する課目
（６）化学のうち放射線に関する課目
（７）生物学のうち放射線に関する課目

Ｂ　第２種試験の試験課目

（１）放射性同位元素等による放射線障害の防止に関する法律に関する課目
（２）放射性同位元素（密封されたものに限る。）の取り扱いに関する課目
（３）使用施設等（密封された放射性同位元素を取り扱うものに限る。）の安全管理に関する課目
（４）放射線の量の測定に関する課目
（５）物理学のうち放射線に関する課目
（６）化学のうち放射線に関する課目
（７）生物学のうち放射線に関する課目

3．受験にあたって必要な学識等を獲得するためには、本学部で開設している次の授業科目を履修することが望ましい。

授業科目（単位数）	試験課目との対応 *1	開講学科等 *2
放射線物理学概論（2）	A（5），B（5）	物理学科
放射化学Ⅰ（2）*3	A（6），B（6）	化学科
放射化学Ⅱ（2）*3		
放射化学概論（2）*3		生物科学科、地球科学科
放射線生物学概論（2）	A（7），B（7）	生物科学科、地球科学科
放射線計測・管理学概論（2）	A（2～4），B（2～4）	化学科
放射線管理実習（1）	A（2～4），B（2～4）	化学科
放射線障害防止法（単位なし）	A（1），B（1）	夏季集中

*1 前項の「2．放射線取扱主任者国家試験における試験課目の概要」の記号と番号に対応している。

*2 「5 静岡大学理学部規則」の別表第1を参照すること。

*3 「6 進級、履修等に関する基準」を参照すること。

（注）試験課目に対応したものではないが、「放射科学」の関連分野として、「地球化学」が地球科学科で開講されている。

4．国家試験を受験し免状の取得を希望する者は、入学当初から計画を立てて履修する必要がある。

5．化学科の学生のうち希望者は、放射科学教育研究推進センター所属教員の研究室にて放射科学関係の卒業研究を行うことができる。

物理学科・生物科学科・地球科学科の学生のうち希望者は、所属学科及び放射科学教育研究推進センターの許可があれば、放射科学教育研究推進センター所属教員を主または副指導教員とすることができ、その研究室にて所属学科分野の専門性に放射科学の内容を含めた卒業研究を行うことができる。

詳細については、研究室配属選択の際に各学科教務委員または指導教員に相談すること。

6．放射科学教育プログラムが、引き続き大学院で開設されている。

12　学芸員資格の取得について

1　学芸員とは

学芸員とは、博物館法に基づく博物館または博物館相当施設の専門職員の名称である。博物館または博物館相当施設に職員として登録することにより学芸員となる。学芸員は、博物館資料の収集、保管、展示および調査研究等、これに関する事業についての専門的事項を司る。

2　学芸員となる資格

博物館法第５条第１号の規定により学士の学位があり大学において博物館に関する科目の単位を修得した者は当然学芸員の資格を有することになり、資格証明書は発行されない。

なお、学芸員として活躍するには、博物館で任用される必要がある。学芸員の資格があることを明らかにするには卒業証明書及び博物館に関する科目の単位修得証明書を任命権者に提出すること。

3　学芸員資格取得に係る科目

理学部において学芸員となる資格を取得しようとする場合に必要な科目および単位数は下記のとおりである。詳細については、シラバスを参照し、担当教員、理学部学務係、または生物科学科および地球科学科の教務委員の指示を得ること。

【学芸員資格科目一覧】

<table>
<tr><td colspan="2">博物館法施行規則に示された科目</td><td colspan="4">開講される科目</td></tr>
<tr><td>科目名</td><td>単位数</td><td colspan="2">科目名</td><td>単位数</td><td>履修年次</td></tr>
<tr><td>生涯学習概論</td><td>2</td><td colspan="2">生涯学習概論</td><td>2</td><td>1</td></tr>
<tr><td>博物館概論</td><td>2</td><td colspan="2">博物館概論</td><td>2</td><td>1</td></tr>
<tr><td>博物館経営論</td><td>2</td><td colspan="2">博物館経営論</td><td>2</td><td>2</td></tr>
<tr><td rowspan="2">博物館資料論</td><td rowspan="2">2</td><td colspan="2">博物館資料論Ⅰ</td><td>1</td><td>2</td></tr>
<tr><td colspan="2">博物館資料論Ⅱ</td><td>1</td><td>2</td></tr>
<tr><td>博物館展示論</td><td>2</td><td colspan="2">博物館展示論</td><td>2</td><td>2</td></tr>
<tr><td>博物館情報・メディア論</td><td>2</td><td colspan="2">博物館情報・メディア論</td><td>2</td><td>2</td></tr>
<tr><td>博物館資料保存論</td><td>2</td><td colspan="2">博物館資料保存論</td><td>2</td><td>2～3</td></tr>
<tr><td>博物館教育論</td><td>2</td><td colspan="2">博物館教育論</td><td>2</td><td>2～3</td></tr>
<tr><td rowspan="6">博物館実習</td><td rowspan="6">3</td><td rowspan="5">選択必修</td><td>博物館実習Ⅰ</td><td rowspan="5">1</td><td>2～4</td></tr>
<tr><td>生物科学臨海実習</td><td>3</td></tr>
<tr><td>生物科学野外実習Ⅰ</td><td>2</td></tr>
<tr><td>生物科学野外実習Ⅱ</td><td>3</td></tr>
<tr><td>地球科学野外実習Ⅰ</td><td>1</td></tr>
<tr><td colspan="2">博物館実習Ⅱ</td><td>2</td><td>2～4</td></tr>
<tr><td>単位数計</td><td>19</td><td colspan="2">単位数計</td><td>19</td><td></td></tr>
</table>

4　博物館実習について

1）「博物館実習Ⅰ」は学外実習の予備実習である。

2）生物科学科では「生物科学臨海実習」及び「生物科学野外実習Ⅰ・Ⅱ」の単位を、地球科学科では「地球科学野外実習Ⅰ」の単位を、「博物館実習Ⅰ」と同様に選択必修の単位とすることができる。

3）「博物館実習Ⅱ」は、博物館または博物館相当施設における学外実習であり、大学における事前事後指導を含む。「博物館実習Ⅱ」の履修にあたっては、事前に博物館実習

申請書を学務係に提出すること。

5．卒業要件単位への算入

1）自由科目の単位として算入できる科目

①「学芸員資格科目一覧」の「博物館資料保存論」、「博物館教育論」。

2）卒業要件単位として算入できない科目

「学芸員資格科目一覧」のうち、上記1）に該当しない科目は卒業要件単位として認められない。

14　自然再生士補資格の取得について

１．資格の概要

自然再生士補は一般財団法人日本緑化センターが認定する資格であり、自然再生に必要な基礎知識を有し、自然再生士の業務や活動を補佐する役割を担う。資格に関する詳細は日本緑化センターのWebサイト（http://www.jpgreen.or.jp/saiseishi/）を参照のこと。

２．対象学科

生物科学科の学生は「４」に示す必要科目を修得することで、資格を取得できる。

３．申請方法

所定の科目を修得後、大学で発行される成績証明書を添付して、一般財団法人日本緑化センターの定める方法で各自申請を行う。なお、科目の修得が完了していれば、卒業前に申請することも可能である。

４．分野別科目表

【自然再生士補資格科目表：生物科学科】

<table>
<tr><th rowspan="2">分野</th><th rowspan="2">授業科目</th><th rowspan="2">単位</th><th rowspan="2">履修年次</th><th rowspan="2">開設区分</th><th colspan="2">必要科目数・単位数</th></tr>
<tr><th>コース１</th><th>コース３</th></tr>
<tr><td>講義分野①</td><td>地球科学Ⅰ（基礎Ａ）</td><td>2</td><td>1</td><td>理系</td><td rowspan="10">２科目以上
かつ
４単位以上</td><td rowspan="20">６科目以上
かつ
12 単位以上</td></tr>
<tr><td rowspan="6">講義分野⑤</td><td>生物多様性科学</td><td>2</td><td>1</td><td>生</td></tr>
<tr><td>植物発生学Ⅰ</td><td>1</td><td>2</td><td>生</td></tr>
<tr><td>植物生化学</td><td>2</td><td>2</td><td>生</td></tr>
<tr><td>植物発生学Ⅱ</td><td>2</td><td>2</td><td>生</td></tr>
<tr><td>植物系統分類学</td><td>2</td><td>3</td><td>生</td></tr>
<tr><td>植物生理学</td><td>2</td><td>3</td><td>生</td></tr>
<tr><td rowspan="3">講義分野⑥</td><td>動物発生学Ⅰ</td><td>1</td><td>2</td><td>生</td></tr>
<tr><td>特別講義　動物分類学</td><td>2</td><td>2</td><td>生</td></tr>
<tr><td>動物発生学Ⅱ</td><td>2</td><td>3</td><td>生</td></tr>
<tr><td>講義分野⑦</td><td>特別講義　環境生物学</td><td>2</td><td>2</td><td>生</td></tr>
<tr><td>講義分野⑨</td><td>エネルギーと環境</td><td>2</td><td>3</td><td>教養</td></tr>
<tr><td rowspan="3">実験・実習分野①</td><td>数理・データサイエンス入門</td><td>1</td><td>1</td><td>教養</td><td rowspan="10">３科目以上
かつ
６単位以上</td></tr>
<tr><td>生物学基礎実験Ⅰ</td><td>2</td><td>2</td><td>生</td></tr>
<tr><td>生物科学総合実験</td><td>4</td><td>3</td><td>生</td></tr>
<tr><td rowspan="2">実験・実習分野②</td><td>生物科学野外実習Ⅱ</td><td>1</td><td>3</td><td>生</td></tr>
<tr><td>生物科学臨海実習</td><td>1</td><td>3</td><td>生</td></tr>
<tr><td>実験・実習分野③</td><td>ふじのくに学（南アルプスの自然）</td><td>1</td><td>2</td><td>教養</td></tr>
<tr><td>実験・実習分野⑤</td><td>生物科学野外実習Ⅰ</td><td>1</td><td>2</td><td>生</td></tr>
<tr><td rowspan="4">実験・実習分野⑥</td><td>生物科学研究</td><td>1</td><td>2</td><td>生</td></tr>
<tr><td>生物科学論文演習Ⅱ</td><td>1</td><td>3</td><td>生</td></tr>
<tr><td>生物科学論文演習Ⅲ</td><td>1</td><td>3</td><td>生</td></tr>
<tr><td>生物科学初修研究</td><td>3</td><td>3</td><td>生</td></tr>
<tr><td colspan="5">合　　計</td><td>５科目以上かつ
10 単位以上</td><td>６科目以上かつ
12 単位以上</td></tr>
</table>

※開設区分の略称 …［教養］：教養科目、［理系］：理系基礎科目、［生］：生物科学科専門科目

※コース１、コース３は日本緑化センターへの申請時に選択する。いずれのコースでも自然再生士補の資格取得が可能である。

静岡大学
理学部

〒422-8529　静岡市駿河区大谷８３６　　静岡大学理学部学務係
ＴＥＬ０５４－２３８－４７１７　ＦＡＸ０５４－２３７－９８９５